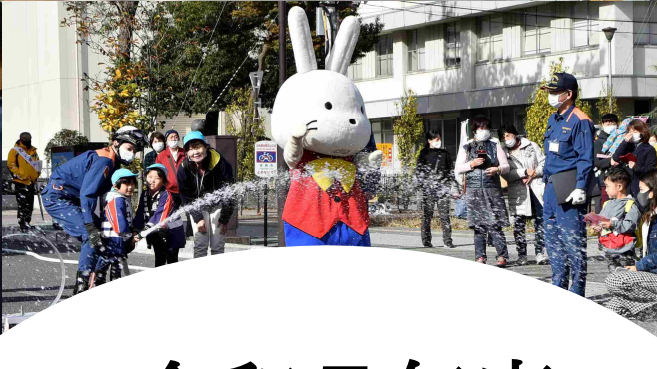
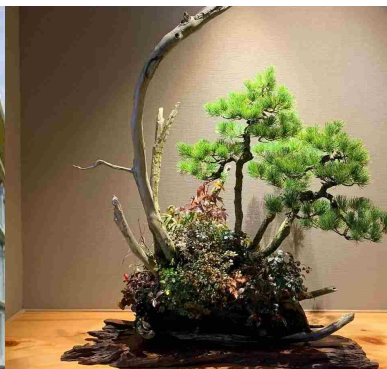
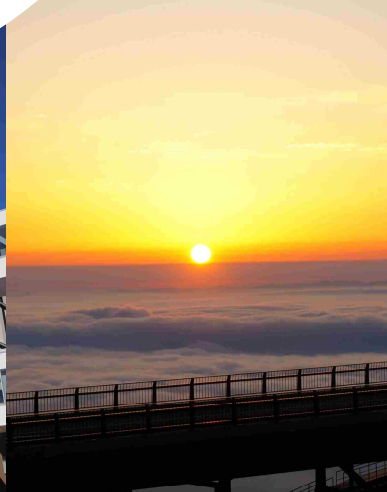
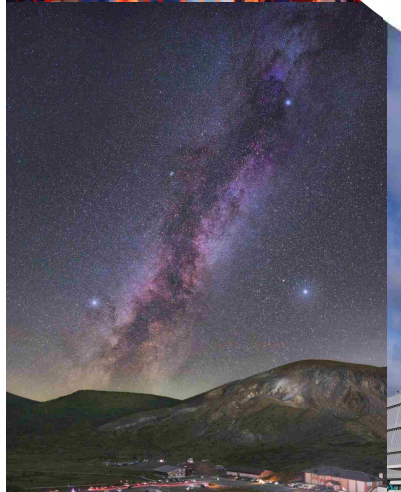




令和7年度 予算の概要 ～個別事業集～



「第6次福島市総合計画」に基づく重点施策の個別事業

将来構想

概ね10年先を見据えた目指すべき将来のまちの姿

人・まち・自然が奏でるハーモニー 未来協奏（共創）都市
～世界にエールを送るまち ふくしま～



重要な視点[5点]

目指すべき将来のまちの姿の実現に向けて取り組むまちづくり全体を網羅する重要な視点

1.福島らしさを生かした新ステージの形成

2.持続可能性の実現

3.多様性の尊重

4.県都としての責務

5.ポストコロナ時代を見据えた社会づくり

6つの基本方針

1

子どもたちの
未来が広がるまち

重点施策1. 子どもたちの未来が広がる子育て・教育の新ステージの実現

- 1) 「子育てするなら福島市」の実現
- 2) 教育の質の充実
- 3) 学びの環境の充実

2

暮らしを支える
安心安全のまち

重点施策2. 復興・創生のための放射線対策と風評払拭の推進

- 1) 放射線対策の推進
- 2) 風評払拭に向けた取組みの推進

重点施策3. 災害対策の強化

- 1) 台風等による水害対策の強化
- 2) 地震による建築物等の被害への対策強化
- 3) 雪害対策の強化
- 4) 災害時の情報収集伝達体制等の強化
- 5) 消防救急体制の充実

重点施策4. 安心して暮らせる健康・医療・福祉の総合的な推進

- 1) 健都ふくしまの実現
- 2) 地域医療体制の強化
- 3) 人生100年時代に対応した高齢者の元気づくり
- 4) 誰もが安心して暮らせる共生社会の実現
- 5) 多文化共生の推進

重点施策5. 豊かな文化芸術の振興と発信

- 1) 「古閑裕而のまち・ふくしま」の取組みの推進
- 2) 福島らしい文化芸術の振興と継承

3

次世代へ文化と
環境をつなぐまち

重点施策6. 脱炭素社会の実現と循環型社会の構築

- 1) 脱炭素社会の実現
- 2) 循環型社会の構築
- 3) 環境の保全

重点施策7. 「人」と「活力」であふれる農業・商工業の実現

- 1) 「人」と「活力」があふれる農業の実現
- 2) 「人」と「活力」があふれる商工業の実現
- 3) 就労支援と雇用の創出
- 4) 産業の基盤となる道路交通ネットワークの整備

4

産業とにぎわいを
生み出す活力躍動
のまち

重点施策8. 福島らしい個性とにぎわいのあるまちづくり

- 1) 福島駅前再開発と交流・集客拠点施設整備の推進
- 2) 街なかの魅力と回遊性の向上
- 3) 「古閑裕而のまち・ふくしま」の取組みの推進
- 4) 福島らしさがあふれる観光の振興
- 5) 個性ある地域づくりの推進
- 6) スポーツのまちづくり

5

新ステージに向けて
共創・挑戦・発信
するまち

重点施策9. 移住・定住に向けた支援・受入体制の強化

- 1) 移住・定住に向けた支援・受入体制の強化
- 2) 「子育てするなら福島市」の実現

重点施策10. 市民総活躍と市民共創のまちづくり

- 1) 誰もが安心して暮らせる共生社会の実現
- 2) 女性が活躍できる地域社会の形成
- 3) 人生100年時代に対応した高齢者の元気づくり
- 4) 共創によるまちづくりの推進

6

効率的で質の高い
行財政経営

重点施策11. 新たな施策への挑戦と発信による都市ブランド力の向上

- 1) 新たな施策への挑戦と発信

重点施策12. ICTを活用した行政・経済・社会の変革

- 1) ICTを活用した行政の変革
- 2) ICTを活用した経済・社会の変革

1. 子どもたちの未来が広がる子育て・教育の新ステージの実現

◎・・・新規事業 ○・・・一部新規及び事業の拡充
(説明欄中下線の部分)

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部						
1「子育てするなら福島市」の実現										
	①(仮称)もりあい認定こども園整備	959,200	耐震性の不足する森合幼稚園を建て替え、「市立幼児教育・保育施設のあり方指針」に基づき、地域全体の教育・保育の質の向上や多様な保育の提供等を担う拠点施設として、「(仮称)もりあい認定こども園」を整備します。 R7は、本体工事を進めるとともに、開園に必要な備品等を調達します。 <table><tr><td>全体事業費 (継続費分)</td><td>984,200千円</td></tr><tr><td>R6</td><td>76,100千円</td></tr><tr><td>R7</td><td>908,100千円</td></tr></table>	全体事業費 (継続費分)	984,200千円	R6	76,100千円	R7	908,100千円	こども未来
全体事業費 (継続費分)	984,200千円									
R6	76,100千円									
R7	908,100千円									
◎	②こども誰でも通園制度の実施	11,076	保育所等に通園していない0歳6か月～満3歳未満のこどもが、月一定時間まで通園できる、乳児等通園支援事業(通称:こども誰でも通園制度)を実施します。	こども未来						
○	③児童福祉施設等整備	650,272	私立保育施設(2施設)の改築費用の一部を補助し、潜在的待機の解消と良好な保育環境整備を促進します。 (保育定員の拡大:2施設85人分)	こども未来						
	④特色ある幼児教育・保育の推進	8,524	特色ある幼児教育・保育に積極的に取り組む施設に対して費用の一部を補助し、豊かな発想や感性を持ったこどもたちの成長を支援します。また、事例集や動画の発信を通して、市内外に取組みをPRすることで、子育て世代の定住人口拡大につなげます。	こども未来						
										
○	⑤公立保育施設の環境改善	34,930	公立保育所と認定こども園の空調設備更新及びLED化工事を行い、熱中症対策と設備の省エネ化を進めます。	こども未来						
	⑥こども・若者の居場所づくり									
◎	1)こどもベースの設置運営【後掲】	195,384	学校施設を活用して多彩なこどもの居場所を提供します。	こども未来 教育委員会						

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	2)地域におけるこどもの居場所づくり支援	5,200	「子どもの居場所づくりバックアップ本部」を運営し、子ども食堂によるこどもの居場所づくり活動を支援します。また、市内企業・団体等のフードドライブ活動を推進し、子ども食堂の運営支援を行います。	こども未来
	3)ユースプレイス自立支援	3,400	若者の居場所を設置し、ひきこもり等様々な悩みを抱える若者の自立と社会参加を支援します。	こども未来
	4)子ども食堂緊急支援 【2月補正予算計上済】	2,000 (2,000)	子ども食堂へ米の現物給付を行い、米の急激な価格高騰等により運営が圧迫された団体が、安定した活動ができるよう支援します。	こども未来
○	5)放課後児童クラブの運営	989,772	放課後児童クラブを運営します。 (R6:97クラブ ⇒ R7:98クラブ)	こども未来
○	6)放課後児童クラブ家賃補助	25,475	家賃の一部を補助し、放課後児童クラブの運営費用の負担軽減を図ります。 (R6:58クラブ ⇒ R7:60クラブ)	こども未来
	7)放課後児童クラブ支援員等処遇改善	215,892	放課後児童クラブの質の向上を図るため、支援員等の処遇改善措置に対して補助します。	こども未来
	8)放課後児童クラブ育成支援体制強化補助	9,384	放課後児童クラブの労務事務や会計事務等にかかる外部委託費用の一部を補助し、保育に専念できる環境づくりを支援します。 (補助率1/2、上限30万円)	こども未来
	9)放課後児童クラブ巡回支援指導	413	市が委嘱した放課後児童クラブ巡回指導支援員が市内の各クラブを巡回し、放課後児童クラブに対する支援体制の強化、質の向上を図ります。	こども未来
	⑦多様な保育サービスの充実			
	1)私立幼稚園預かり保育支援	7,594	私立幼稚園が行う長時間の預かり保育実施にかかる保育士等の雇用に必要な費用の一部を補助します。(R7:8施設)	こども未来
	2)保育アテンダント	7,958	保育施設等の利用を希望する保護者の相談に応える専任相談員(2名)を配置し、保護者のニーズに寄り添ったよりきめ細かなマッチングを進めます。	こども未来

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	3)幼稚園送迎ステーションの運営	13,190	私立幼稚園の開園時間前後に預かり保育を行う「送迎ステーション」を運営します。 ・定員:20名(1箇所あたり) ・送迎ステーション数:2箇所 ・開設時間: 朝7:30~9:00 タ14:00~19:00	こども未来
	4)休日保育	10,115	休日保育を実施するほか、認可外保育施設等に在籍する児童が休日保育を利用する場合、費用の一部を補助します。	こども未来
	5)病児・緊急対応の強化 (ファミリーサポートセンター事業)	17,500	病児・病後児や深夜・早朝、宿泊を伴う緊急預かりを実施します。	こども未来
	6)病児・病後児保育	32,969	病気や回復期において、普段利用している施設が利用できない場合に一時的に保育する病児・病後児保育を2施設で実施します。	こども未来
	7)医療的ケア児の受入	693	公立保育施設において、医療的ケアを必要とする児童を安全に受け入れるための体制を整備します。	こども未来
	8)保育の質の向上	138	「福島市保育の質ガイドライン」を踏まえた研修会を実施するとともに、保育施設間における公開保育や人材交流を行い、保育の質の向上を図ります。	こども未来
	⑧保育人材の確保			
	1)保育士宿舍借り上げ支援	28,350	宿舍を借り上げる保育施設(20施設)に対し、費用の一部を補助します。	こども未来
	2)保育支援員雇用支援	50,400	保育士の業務をサポートする支援員を雇用する保育施設(42施設)に対し、費用の一部を補助します。	こども未来
	3)UIJターン保育士等就労支援	1,000	県外から本市に転入して就労する保育士・幼稚園教諭に対し、就労に必要な費用を補助します。 (上限20万円)	こども未来
	4)保育士等奨学資金貸付	42,900	保育士や幼稚園教諭を目指す学生に対し、修学に必要な資金の一部を無利子で貸し付けます。(R7:63名)	こども未来
	5)保育人材活躍促進	739	本市独自の保育人材バンクの活用や実地研修、就職相談会の開催により、保育施設での就労を希望する方を支援します。	こども未来
	6)保育士するなら福島市！プロモーション	96	保育士養成校と連携した就職セミナーや高校生等の保育士一日体験を実施します。	こども未来

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	7)保育士相談支援	4,803	保育士相談窓口を設置し、就労条件や職場環境改善へ向けた支援を行います。	こども未来
	8)保育士の働きやすい職場づくり	801	各施設で取り組んでいる好事例を広報することで市全体の保育職場の環境改善を図るほか、トップセミナーやマネジメント研修を行います。	こども未来
	⑨公立保育所運営 【一部再掲】	1,474,944	公立保育所における保育のほか、延長保育や障がい児保育、一時預かりを実施します。(11箇所)	こども未来
	⑩市立認定こども園運営	551,770	市立認定こども園における教育・保育のほか、延長保育や障がい児保育を実施します。(3園)	こども未来
	⑪私立保育所運営 【一部再掲】	4,385,020	私立保育所における保育のほか、延長保育や障がい児保育、一時預かり、病児保育(体調不良児対応型)を実施します。(33園)	こども未来
	⑫私立認定こども園運営	2,052,062	私立認定こども園における教育・保育のほか、延長保育や障がい児保育、一時預かり、病児保育(体調不良児対応型)を実施します。(13園)	こども未来
	⑬私立幼稚園運営	62,090	新制度に移行する私立幼稚園における教育を実施します。 (新制度移行幼稚園:1園)	こども未来
	⑭地域型保育施設運営	1,028,603	地域型保育施設における保育のほか、延長保育を実施します。(22園)	こども未来
	⑮市立幼稚園運営	359,354	市立幼稚園における教育のほか、預かり保育を実施します。(7園)	こども未来
○	⑯保育所等における事故防止の推進	20,107	専門職による巡回支援指導や園外活動時の見守り強化のほか、ICTを活用した園外保育時のこどもの見守りを実施します。 <u>また、性被害防止対策の設備導入費用の一部を補助します。</u>	こども未来
	⑰経済的支援			
	1)幼児教育・保育無償化	492,340	「幼児教育・保育の無償化」により、施設等の利用に係る費用負担を軽減します。 また、無償化事務の専任職員を配置するなど、体制を強化します。	こども未来

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
○	2)保育施設多子世帯負担軽減	147,275	こどもが2人以上いる全ての世帯に対し、第2子以降の認可保育施設の保育料を軽減します。(第2子:半額、第3子以降:無料)	こども未来
	3)認可外保育施設多子世帯保育料軽減	2,520	満18歳未満のこどもが3人以上いる世帯に対し、第3子以降の認可外保育施設利用料の一部を補助します。	こども未来
	4)放課後児童クラブ利用料助成	49,992	高校生年代以下のこどもが2人以上いる世帯に対し、第2子以降の放課後児童クラブ利用料を軽減します。また、 <u>低所得世帯の第1子の放課後児童クラブ利用料を助成します。</u>	こども未来
	5)福島型給食の推進	555,751	市産食材の使用により地産地消を推進するとともに、子育て世帯の負担を軽減します。	こども未来 教育委員会
	⑱妊娠・出産・子育て支援の充実			
	1)こども家庭センターの運営	38,863	妊娠期から子育て期のワンストップ相談窓口として、保健師・助産師等が切れ目のない相談支援を行います。また、専門職員を配置し、児童虐待に関する相談支援体制を強化します。(5名)	こども未来
	2)妊婦のための支援給付、妊婦等包括相談支援	145,403	安心して出産・子育てできるよう、妊娠時、妊娠8か月時(希望者)、出生後に面談を実施し、伴走型支援を行うとともに、一体的な経済的支援として、妊婦を対象とした給付金を支給します。 (1回目:妊婦1人あたり5万円) (2回目:子ども1人あたり5万円)	こども未来
	3)妊産婦健診	193,298	妊婦健診15回と産婦健診2回の費用を助成します。また、多胎妊娠の方を対象に、追加の妊婦健診費用を助成します。	こども未来
	4)プレママ・パパ支援	322	妊娠期から子育てについて思い描き、新しい家族を迎える準備ができるよう、プレママ・パパ教室を実施します。	こども未来
	5)産後ケア	14,361	産婦が安心して子育てができるよう、ショートステイやデイケアによる支援を実施します。	こども未来
	6)産前・産後サポート	1,805	葉酸サプリ配布による健やかな妊娠生活への支援や、妊産婦の孤立感や不安の解消を図るため、研修を受けた子育て経験者による寄り添い型ボランティア活動「ホームスタート」を実施します。	こども未来

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	7)多胎妊産婦等支援	365	多胎妊産婦や多胎家庭が安心して出産・子育てができるよう、「ふたごひろば」を開催するほか、ピアサポーター等による多胎支援を実施します。	こども未来
○	8)母子保健スマート窓口の推進	8,674	妊娠届出、妊娠8か月のアンケート、1歳6か月、3歳児健診の予約に加え、 <u>1歳6か月、3歳児健診の問診票・健診記録を電子化し、</u> 手続等の負担軽減、DXによる妊産婦等への支援体制の強化を図ります。	こども未来
	9)こんにちは赤ちゃん訪問	2,568	「こんにちは赤ちゃん応援隊」と保健師等が連携して生後4か月頃までの乳児がいるすべての家庭を訪問し、地域と親をつなぐことにより子育ての孤立化を防ぎ、親子の成長を温かく見守り続ける地域づくりを推進します。	健康福祉
	10)地域母子健康づくりの推進	119	安心して子育てができ、こどもが健やかに育つよう、育児相談会等での健康教育の実施や、地域の子育てネットワークづくりを推進します。	健康福祉
○	11)乳幼児健康診査 	36,813	こどもの疾病や発育発達の遅れ等を早期発見し、健やかな成長を促すため、 <u>1か月、4か月、10か月、1歳6か月、3歳児の乳幼児健診や発達相談を実施します。</u> また、 <u>5歳児健康診査の実施に向けて、関係機関との検討委員会を設置します。</u>	こども未来
	12)新生児聴覚検査	11,084	新生児に対し、先天性聴覚障がいの検査を無料で実施します。	こども未来
	13)子育てコーディネーター配置	4,317	子育てコーディネーターを配置し、子育てに関する総合的な情報提供や相談支援を行います。	こども未来
	14)地域子育て支援拠点の運営	246,832	地域子育て支援センター(23箇所)を運営し、地域における子育て相談や子育て情報を提供します。	こども未来
○	15)子育て短期支援	1,593	病気や仕事等で一時的に子育てが困難となった場合、児童養護施設や母子生活支援施設、里親等による一時預かりを実施します。	こども未来
	16)子育て世帯・ヤングケアラー訪問支援	1,984	子育て家庭、妊産婦、ヤングケアラー等の居宅を支援員が訪問し、子育てに関する情報の提供、家事・養育に関する援助等を行います。	こども未来
	⑪小児慢性特定疾病対策	71,996	小児慢性特定疾病の医療費助成や日常生活用具の給付、自立支援事業等を実施します。	こども未来

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	㊹小児慢性特定疾病児童 世帯交通費助成	219	小児慢性特定疾病児童の県外指定医療機関 への通院交通費の一部を助成します。	こども未来
◎	㊺医療的ケア児の在宅支援	3,600	医療的ケア児に対し、訪問看護事業者の看 護師による自宅での医療的ケア、介護、見守り 等を行い、家族の休息時間を確保し、介護負 担の軽減を図ります。	健康福祉
	㊻子ども医療費の助成	1,214,963	18歳までのこどもの医療費の一部負担金や 入院時食事療養費を助成します。	健康福祉
	㊼子どもの医療確保対策			
○	1)小児科の新規開設支援	90,000	市内で新規開設する小児科診療所(3施設) の建設費等の一部を補助します。	健康福祉
○	2)小児科の休日当番の確保	17,599	夜間休日急病センターの活用やオンライン診 療(GW・お盆期間・年末年始)などにより、休 日当番体制の充実を図ります。	健康福祉
	㊽定期予防接種の推進	447,112	乳幼児や児童等を対象として麻しん風しん 混合ワクチンや子宮頸がんワクチン等の接種 を実施します。	健康福祉
	㊾任意予防接種助成 (おたふくかぜ)	5,992	感染力が強く、罹患すると重い後遺症が残 るおそれのあるおたふくかぜについて、予防 接種費用の一部を助成します。 (1回のみ4,000円)	健康福祉
	㊿結婚新生活支援			
	1)出会いの場創出	5,247	ライフサポーター、マリッジサポーターによる 出会い・結婚相談に加え、出会いの場の提供 や、セミナー・個別レッスンを実施します。	市民・文化 スポーツ
	2)結婚新生活支援 	67,157	新婚世帯の住宅の取得や貸借費用(敷金・礼 金・家賃等)及び引越費用等の一部を補助しま す。 ①マイホーム購入・リフォーム 最大30万円 ②賃貸住宅初期費用・引越費用 最大15万円 ③家賃補助最長2年間 最大48万円 (2年継続は市独自)	市民・文化 スポーツ
○	㊽空家等対策推進	63,034	空き家の発生予防のための普及啓発や、移 住者や新婚・子育て世帯を対象とした空き家 リフォーム支援、シェアハウス支援、空家等対 策計画の改定、空家活用融資制度など、空き 家の解消と利活用に取り組みます。	都市政策
	㊾わかもの住まい支援	1,200	民間賃貸住宅を活用し、若者夫婦・子育て世 帯を対象とした家賃支援を行います。	都市政策

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
2 教育の質の充実				
○	①福島型オンライン授業 	674,054	各学校のネットワーク環境の整備や児童生徒1人1台端末の更新に向けた準備を行い、多くの授業で活用し、情報活用能力の育成を図ります。	教育委員会
	②頑張るふくしまっ子復興夢応援	1,000	頑張るふくしまっ子復興夢応援基金を活用し、全国大会等で優秀な成績をおさめた市内の小・中学校に対し、学校活動の推進に必要な備品等を支給します。	教育委員会
	③ふくしまっ子未来トーク開催	220	市内小学校等の児童と市長が、オンラインを活用して意見を交わします。	教育委員会
◎	④「非認知能力育成」実証プロジェクト	800	非認知能力(自制心、自己肯定感、勤勉性、やり抜く力、社会性など)の育成を目的とした実証プロジェクトに取り組みます。	教育委員会
○	⑤福島型個性をのばす教育	3,433	スクール・サポート企業制度の登録企業や本市ゆかりの著名人との連携により、スポーツ、文化芸術など各学校で特色ある教育を実施し、可能性に挑戦することも育成します。	教育委員会
	⑥学校図書館のICT化	26,843	小中特別支援学校に導入した学校図書館管理システムにより、学校間や市立図書館との連携を図るとともに、児童生徒の1人1台のタブレットを活用することにより、児童生徒の読書活動や家庭学習を推進します。	教育委員会
	⑦語学指導を行う外国青年の招致	113,496	外国青年(ALT)を幼稚園、認定こども園、小・中学校へ派遣します。(19名)	教育委員会
	⑧外国語活動支援事業	9,884	外国語活動支援協力員(EAA)を小学校へ派遣します。(20名)	教育委員会
◎	⑨指導力向上のサポート	1,602	教員への支援を行う授業改善サポーター(数学科)を中学校4校に配置し、教員の授業力向上を図ります。	教育委員会
	⑩中学生ドリームアップ	6,758	中学校及び義務教育学校後期課程の生徒を対象とした職場体験活動や事前学習、事後の進路選択に向けた学習など、3年間の系統性を持たせながら、こどもたちの「夢」と「志」を育むキャリア教育を推進します。	教育委員会
	⑪読解力向上推進	621	読解力向上に係る調査研究や研修会を実施します。	教育委員会

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
○	⑫部活動指導体制整備	16,416	中学校の部活動において、部活動指導員や休日部活動の地域移行に向けたコーディネーターを配置し、部活動の段階的な地域移行を進めます。	教育委員会
	⑬学校図書館の図書整備	13,660	学校図書館の図書を更新し、こどもが最新の良書に触れ、本を手に取りやすい環境を整備するとともに、新聞の配置により、学習活動に活用します。	教育委員会
◎	⑭ヒロシマ平和学習プログラムへの参加	3,044	戦後80年の節目に中学生を広島市へ派遣し、平和の大切さと命の尊さへの意識向上を図ります。	総務

3 学びの環境の充実

○	①小中学校の適正規模・適正配置	87,161	実施計画に基づき、小・中学校の統廃合の推進など、よりよい学校づくりを進めます。 また、 <u>松陵義務教育学校の開校に合わせ、スクールバスを運行します。</u>	教育委員会						
○	②義務教育学校の開設	275,000	R7.4に本市初の義務教育学校が松川地区に開校します。既存校舎の解体等、施設の整備を推進します。 ○既存校舎解体工事 <table><tr><td>全体事業費 (継続費分)</td><td>450,000千円</td></tr><tr><td>R7</td><td>270,000千円</td></tr><tr><td>R8</td><td>180,000千円</td></tr></table>	全体事業費 (継続費分)	450,000千円	R7	270,000千円	R8	180,000千円	教育委員会
全体事業費 (継続費分)	450,000千円									
R7	270,000千円									
R8	180,000千円									
◎	③学校体育館エアコン整備	600,000	レベル3開設避難所となる小学校8校、中学校2校の体育館にエアコンを導入します。	教育委員会						
◎	④学校照明LED化推進	700,000	小中学校の照明をLEDに順次更新します。	教育委員会						
○	⑤学校施設リフレッシュ	514,800	学校校舎の外壁など、学校施設の改修工事を実施します。(5校) ○屋上防水及び外壁改修 福島第二小学校北校舎等 三河台小学校南校舎等 庭塚小学校 平野中学校北校舎等 信陵中学校南校舎等 <table><tr><td>全体事業費 (継続費分)</td><td>934,500千円</td></tr><tr><td>R7</td><td>373,800千円</td></tr><tr><td>R8</td><td>560,700千円</td></tr></table>	全体事業費 (継続費分)	934,500千円	R7	373,800千円	R8	560,700千円	教育委員会
全体事業費 (継続費分)	934,500千円									
R7	373,800千円									
R8	560,700千円									

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部						
	⑥福島第二小学校エレベーター設置	60,000	肢体不自由学級を設置している福島第二小学校にエレベーターの新設工事を行います。 <table><tr><td>全体事業費 (継続費分)</td><td>150,000千円</td></tr><tr><td>R7</td><td>60,000千円</td></tr><tr><td>R8</td><td>90,000千円</td></tr></table>	全体事業費 (継続費分)	150,000千円	R7	60,000千円	R8	90,000千円	教育委員会
全体事業費 (継続費分)	150,000千円									
R7	60,000千円									
R8	90,000千円									
○	⑦新学校給食センター整備	5,406,996	新学校給食センターをP F I（B T O）方式で整備を進めます。	教育委員会						
○	⑧いじめ・不登校対策推進	12,954	市内の不登校生徒が多い学校に生徒支援教員を配置し、生徒の将来の社会的自立に向けて支援します。(11校) <u>不登校傾向の児童を対象としたオンライン教材を導入します。</u>	教育委員会						
	⑨不登校児童生徒の学校復帰支援	14,226	指導員を配置し、教科の学習や体験活動または自主学習等を通して、学校復帰や社会的自立の手助けをする教育支援センターを運営します。(指導員4名)	教育委員会						
	⑩特別支援教育の推進	246,918	肢体不自由や発達障がい等の児童生徒の学習を支援するため、特別支援教育協力員及び支援員を配置します。 (協力員47名、支援員48名)	こども未来教育委員会						
	⑪医療的ケア児の支援	9,593	看護師資格を有する職員を配置し、医療的ケアを行います。 (2名)	教育委員会						
	⑫子どものハートサポート	5,267	スクールカウンセラーが配置されていない小学校に相談員を配置し、児童の心に寄り添います。 (6名)	教育委員会						
	⑬心のケア推進	19,225	スクールカウンセラーを配置し、カウンセリング等を通して心のケアを実施します。 (3名)	教育委員会						
	⑭スクールソーシャルワーカーの派遣	8,898	スクールソーシャルワーカーを配置し、関係機関との連携・調整及び児童生徒が置かれた環境への働きかけを行います。 (3名)	教育委員会						

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	⑮図書館サービスの充実	16,210	本館、西口ライブラリー、子どもライブラリー及び各学習センター図書室の図書充実を図ります。	教育委員会
	⑯子どもの読書活動推進	1,191	4か月児への絵本プレゼント(ブックスタート)や3歳児への読書啓発(ブックステップ)、中高生のビブリオバトルの開催など、発達段階に応じた取組みを実施します。 また、「ふくしま読書の日」を通して書店等との共創イベントなどを実施します。	教育委員会
	⑰学校図書館の支援	53,319	学校司書を配置するほか、学校図書館指導員を配置し、学校図書館の機能充実を図ります。 (学校司書20名、学校図書館指導員1名)	教育委員会
	⑱新入学児童等家庭Wi-Fi環境整備支援	100	小学1年生等の家庭内インターネット環境整備費用を補助します。	教育委員会
	⑲子どもの学習・生活支援	2,927	学習環境が整わない生活困窮世帯の中学生を対象に、大学生の協力も得ながら、学習支援員による学びの機会・場所を提供します。	健康福祉
	⑳学校連絡アプリ運用	2,607	学校と保護者間の通知を電子化し、円滑な意思伝達を図ります。	教育委員会
	㉑外国にルーツを持つこどもの日本語サポート	2,106	教員免許を保有する日本語指導コーディネーターを配置し、外国にルーツを持つ児童生徒が在籍する学校での日本語教育体制を整備します。	教育委員会
	㉒海外チャレンジ応援	2,500	海外研修にチャレンジする中高生を支援し、世界に羽ばたく人材を育成します。	教育委員会

2. 復興・創生のための放射線対策と風評払拭の推進

◎・・・新規事業 ○・・・一部新規及び事業の拡充
(説明欄中下線の部分)

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
1 放射線対策の推進				
	①仮置場返還等推進	310,000	中間貯蔵施設への輸送が完了した仮置場の原状回復を行います。 個別の事情により搬出が未了となっている除去土壌の現場保管を解消します。	環境
	②放射性物質吸収抑制対策	36,286	牧草等へのカリ肥料の散布や果樹の改植など放射性物質の吸収抑制対策を支援します。	農政
	③地域の恵み安全対策 協議会運営補助	8,018	出荷・販売を目的とする野菜や果物など、園芸品目の放射性物質検査を支援します。	農政
	④森林再生の推進	97,500	原子力災害により停滞した森林整備を行うことで放射性物質を削減し、森林の再生を図ります。 (西地区、飯坂地区、吾妻地区)	農政
	⑤林業専用道の整備	29,085	森林整備等に利用する林業専用道を整備します。 (林道 上古屋線)	農政
	⑥環境放射線量の測定	30,794	市内の公共施設等の環境放射線量を定期的に測定し公表します。 (公共施設等158箇所、公園557箇所)	環境 都市政策
	⑦放射線量マップの作成	11,052	「全市放射線量測定マップ」を作成し、放射線量の推移や現在の状況を公表します。	環境
	⑧農産物・食品等放射能測定	57,117	市内11箇所の測定所において、自家消費野菜等の放射能測定を実施します。	環境
	⑨東北大学連携放射能測定	1,735	東北大学と連携し、専門的助言を得ながら、測定データの分析を行い、安定的な測定体制を確保します。	環境
	⑩給食まるごと検査	51,289	安全安心な給食の提供のため、保育施設や学校で使用する食材のモニタリング検査を実施し、速やかに公表します。	こども未来 教育委員会

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	⑪自主避難者支援	118	全国各地に避難している自主避難者の生活不安の解消と帰還に向け、電話による相談対応を行います。	市民・文化スポーツ
	⑫笑顔つなぐまち交流	400	本市への長期避難者と周辺住民等の交流事業を支援します。	市民・文化スポーツ
	⑬放射線対策ニュースの作成	426	農作物モニタリングや健康管理など、放射線対策に関する情報を発信します。	政策調整
	⑭放射線からの健康管理	62,326	内部・外部被ばく検査や出前講座、個別相談等を行います。	健康福祉
	⑮防災・放射線教育の推進	86	放射線教育を含めた防災教育研修会を実施します。	教育委員会

2 風評払拭に向けた取組みの推進

	①福島駅前軽トラ市の開催	6,000	福島駅前にて、観光客や地元消費者に対し、軽トラの荷台等で農産物や加工品の対面販売を行います。(年4回) また、常設のWeb版軽トラ市では、本市農産物の魅力を全国へ発信します。	農政
○	②ふくしまの農産物魅力アップ	5,207	重点消費地や交流都市へのトップセールス等を積極的に行います。 また、F-BOXを販売し、くだものの消費拡大とブランド化を推進します。 <u>都市型マルシェに出店し、販路拡大を図ります。</u>	農政
○	③東北六市連携・豊橋市交流	35,480	<u>「2025大阪・関西万博」に「東北絆まつり」として出演し、東北の復興した姿を発信します。</u> また、六市共同で首都圏等での観光物産プロモーションを実施します。 さらに、万博出演の機会を活かし、 <u>豊橋市でフル構成の「わらじまつり」の披露と物産販売による交流を図ります。</u>	商工観光

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	④風評対策(観光)	862	首都圏等でのイベントに参加し、本市の観光・物産をPRします。	商工観光
	⑤春の花見山おもてなし	59,825	全国から訪れる観光客の受入体制を整備し、来訪者へのおもてなしを実施します。 3月下旬からシャトルバスの運行を開始します。 (運行期間:3月下旬～4月中旬)	商工観光
◎	⑥震災復興の発信	4,000	大ゴッホ展を契機として、震災から15年の節目を迎える本市の復興に取り組む姿を国内外に発信します。	政策調整

3. 災害対策の強化

◎…新規事業 ○…一部新規及び事業の拡充
(説明欄中下線の部分)

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部												
1 台風等による水害対策の強化																
	①河川氾濫防止対策	5,187	浸水被害軽減対策として、台風や豪雨時の内水排除作業に備えます。 (内水排除箇所:24箇所)	建設												
	②河川浸水対策	473,000	頻発する豪雨や台風等による浸水予防及び被害軽減のため、普通河川の整備を進めます。 (対象河川:11河川、農業用排水路1箇所)	農政 建設												
	③土留側溝冠水対策	10,000	道路側溝の排水能力を向上させる工事等を行います。	建設												
	④農業施設等の長寿命化・防災減災対策への支援	4,000	市土地改良区及び水利組合等が管理する農業施設の改修工事等を支援します。 (補助対象事業費上限:200万円 補助率:1/3)	農政												
	⑤洪水ハザードマップ活用	12,150	洪水ハザードマップや土砂災害ハザードマップを更新し、公表・配布します。	建設												
◎	⑥浸水センサの試行運用	192	浸水センサを活用し、大雨及び豪雨時における現場対応の迅速化を検証します。	建設												
○	⑦田んぼダム推進	25,100	田んぼダムの取組みにより、大雨時に河川への雨水流出量を抑制します。 (地区:山口、信夫)	農政												
	⑧信夫山排水区(祓川)浸水対策	800,000	祓川沿線の浸水被害対策を進めるため、シールド工の発進立坑や地盤改良工事、埋設物の移設補償を行います。	下水道事業												
			<table><tr><td>全体事業費 (継続費分)</td><td>4,677,000千円</td></tr><tr><td>R6</td><td>573,700千円</td></tr><tr><td>R7</td><td>800,000千円</td></tr><tr><td>R8</td><td>1,052,000千円</td></tr><tr><td>R9</td><td>1,132,000千円</td></tr><tr><td>R10</td><td>1,119,300千円</td></tr></table>	全体事業費 (継続費分)	4,677,000千円	R6	573,700千円	R7	800,000千円	R8	1,052,000千円	R9	1,132,000千円	R10	1,119,300千円	
全体事業費 (継続費分)	4,677,000千円															
R6	573,700千円															
R7	800,000千円															
R8	1,052,000千円															
R9	1,132,000千円															
R10	1,119,300千円															
	⑨土地改良施設維持管理適正化事業	2,100	市土地改良区が実施する揚水機の水中ポンプ工事を支援します。	農政												

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
2 地震による建築物等の被害への対策強化				
○	①住まいの耐震化促進 【一部2月補正予算計上済】	14,170 (5,200)	S56年5月以前に建てられた木造住宅の耐震診断・改修・建替工事費用の一部補助、利子補給を実施します。 (補助上限1,000千円→1,150千円) (耐震診断:20戸、耐震改修等:12戸)	都市政策
	②ブロック塀等撤去助成	3,000	倒壊による事故を未然に防止するため、個人が実施する撤去費用の一部を助成します。 (上限100千円、30件)	都市政策
	③橋梁補修・耐震化 【一部2月補正予算計上済】	744,630 (61,800)	橋梁の補修工事及び耐震補強工事を実施します。 (天神橋ほか33橋) ※橋りょうの長寿命化整備率 (R5実績:56.6% ⇒ R7目標:67.9%)	建設
	④橋梁点検	60,000	省令等に義務付けられた橋梁点検を定期的に実施し、長寿命化修繕計画に反映します。	建設
◎	⑤上下水道管路の更新と耐震化 【一部2月補正予算計上済】	1,659,943 (20,000)	上下水道耐震化計画を策定し、重要施設への上下水道管の耐震化を図ります。 また、令和7年度末で上水道耐震適合率100%となる上水道基幹管路を起点に、救急医療機関につながる管路から優先的に実施し、沿線の避難所を取り込み、合わせて効果的に上下水道一体で整備を進めます。	水道事業 下水道事業
3 雪害対策の強化				
	①除雪力強化パッケージ			
	1)除排雪に要する経費	82,368	除排雪作業による交通輸送路の確保、小型除雪機械や用具の貸し出し、LINE通報システムの活用など、市民との共創による除雪体制の強化を図ります。	建設
	2)凍結防止剤散布体制の充実	4,182	凍結防止剤散布車を2台リースし、凍結防止剤散布体制を維持します。 (全5台:所有車3台、リース車2台)	建設
	3)凍結防止剤自動散布装置の設置	2,179	凍結防止剤自動散布装置(まきえもん)をスリップ事故が多い下り坂のカーブ手前などに設置し、冬期間の安全な交通を確保します。 (設置6箇所)	建設
	4)小型除雪機械購入補助	1,200	町内会やボランティア団体等が地域の生活道路や通学路等の除雪を行うために導入する小型除雪機械の費用の一部を助成します。 (購入費用の1/2 上限30万円)	建設

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	5)除雪車運行管理システム運用	8,151	除雪車運行管理システムを運用し、効率的な除雪作業を行います。	建設
	6)除雪基本待機保証	1,984	除雪委託業者の不稼働時間に対する待機保証を行い、除雪体制を維持します。	建設

4 災害時の情報収集伝達体制等の強化

○	①要援護者支援パッケージ			
	1)避難行動要支援者の支援	23,068	災害時に要支援者の避難行動を地域で支援するため、対象者名簿の整備、個別避難支援プランの作成を進めます。 R7は福祉専門職による個別避難支援プランの作成対象を拡大(作成対象に要支援1・2の方を追加)します。	健康福祉
	2)避難所対策	10,153	二次的福祉避難所として新たに追加された福祉施設に、段ボールベッド等を配備します。 また、備蓄品を保管する防災備蓄倉庫を整備します。	危機管理室
○	3)地域防災力の強化	4,480	地域の実態に応じた地区防災マップや地区防災計画の策定を支援します。 R7は、 <u>地区防災マップ4地区、地区防災計画4地区の策定を支援します。</u>	危機管理室
◎	②避難所の環境整備	31,500 (債務負担行為)	避難所のトイレ対策として、トイレカーを導入します。	危機管理室
○	③避難所備蓄品の整備	58,366	<u>備蓄品の見直しを行い、必要数の確保や断水対策等を強化することで、安全安心な避難所環境を整備します。</u>	危機管理室
	④災害対策オペレーションシステムの運用	23,131	災害情報などを一元的に収集・管理できる総合防災情報システムの運用や、災害現場の状況を効率的に捕捉できるSNS情報収集システムの活用を図ります。	危機管理室
	⑤災害用通信設備の運用	2,846	災害時優先携帯電話(3台)やIP無線機(95台)、現場映像伝送装置(3台)の運用により、災害発生時の情報収集・伝達を迅速かつ確実に行います。	危機管理室
	⑥道路の地域安全緊急対策	200,000	交通量が多い市道の舗装・外側線等の修繕、緊急車両の通行、災害時の避難に支障をきたす道路の改良を集中的に行い、市民生活の安全向上を図ります。	建設

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	⑦河川監視カメラの公開	3,581	浸水被害が多発している地区の監視カメラの管理を行うとともに、現地状況をリアルタイムで一般公開します。 (公開カメラ:6台)	建設
	⑧避難所における停電対策	1,000	災害による夜間の停電に備え、避難所運営に必要なポータブル電源や投光器を配備します。	危機管理室
	⑨ペット同伴避難所の環境整備	329	ペットと飼い主が同じスペースに避難できる「ペット同伴避難所」開設に必要な物品を配備します。	危機管理室
	⑩NCVふくしまアリーナ受水槽改修	3,287	NCVふくしまアリーナの受水槽を有効活用し、災害時の応急給水体制を強化します。また、市民共創での運用を進めます。	水道事業会計
	⑪給水タンク車の増車	28,600	容量の大きい3,000ℓの給水タンク車を追加配備し、応急給水体制を強化します。 (現有:2,000ℓ 3台、1,800ℓ 1台)	水道事業会計
	⑫設置型組立式タンクの配備	2,151	給水所に組み立て式の給水タンクを設置し、給水タンク車との連動で、効率的な給水作業を実施します。	水道事業会計
	⑬防災意識醸成・危機対応力向上	202	様々な世代が気軽に楽しみながら防災について学ぶ「ぼうさい体験パッケージ」を学校や企業、地域において実施します。	危機管理室
	⑭ふくしま防災体験フェア	1,000	災害協定締結企業、消防フェアや救急フェアと連携し、まちなかで災害を疑似体験できるフェアを開催し、気軽に防災に触れる機会の創出と防災意識の醸成を図ります。	危機管理室
	⑮地域健康危機管理体制の推進	360	災害時や感染症等の健康危機が生じた場合に迅速かつ適切に対応できるよう、対応マニュアルの定期的な見直しや専門研修を実施します。	健康福祉
◎	⑯被災者支援システムの構築	10,187	民間企業との共同研究により、罹災証明の申請から被災者支援まで一元管理できるシステムを構築し、罹災証明書発行事務の迅速化など、災害時の早期生活再建につなげます。	危機管理室

5 消防救急体制の充実

	①12誘導心電図伝送システムの運用	343	市が常時使用する全ての救急車(10台)に配備した12誘導心電図伝送装置を運用し、リアルタイムに心電図を病院と共有して救急患者の救命率向上を目指します。	消防本部
--	-------------------	-----	---	------

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部						
○ ◎	②AEDサポート事業所との連携	212	AED貸出協力企業に対してAEDサポート掲示板を交付し、官民一体となり市民の生命を守ります。 (設置施設89箇所)	消防本部						
	③消防団等の被服整備	3,791	消防団員が災害対応や訓練等において安全に活動できるように活動服等を整備します。	消防本部						
	④消防車両等の更新	129,493	化学消防ポンプ自動車1台、高規格救急自動車1台を更新し、市民の安全・安心を確保します。	消防本部						
	⑤消防団車両等の更新	32,628	消防団活動を支援する消防ポンプ車1台、小型動力消防ポンプ軽積載車1台を更新し、地域の安全・安心を確保します。	消防本部						
	⑥消防本部・福島消防署の整備	63,300	R10. 4月の供用開始に向けて、 <u>実施設計、飲料水兼用耐震貯水槽用給水管取込工事等</u> を実施します。 <table><tr><td>全体事業費 (継続費分)</td><td>238,000千円</td></tr><tr><td>R6</td><td>190,400千円</td></tr><tr><td>R7</td><td>47,600千円</td></tr></table>	全体事業費 (継続費分)	238,000千円	R6	190,400千円	R7	47,600千円	消防本部
	全体事業費 (継続費分)	238,000千円								
	R6	190,400千円								
	R7	47,600千円								
⑦高機能消防指令センターの整備	12,000	消防本部・福島消防署の移転にあわせ、高機能消防指令センターを整備するため、設備整備設計を実施します。	消防本部							
⑧消火栓の整備	24,789	各地区の消火栓を整備します。 (新設5基・設置替11基)	消防本部							

4. 安心して暮らせる健康・医療・福祉の総合的な推進

◎・・・新規事業 ○・・・一部新規及び事業の拡充
(説明欄中下線の部分)

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
1 健都ふくしまの実現				
	①健都ふくしま創造事業			
	1)健康づくりの推進	1,381	「ふくしまし健康づくりプラン2024」に基づき、地域ぐるみの健康の維持増進を図ります。 また、ヘルスリテラシーの向上に向けた取り組みを推進します。	健康福祉
	2)健都ふくしま創造市民会議の開催	348	市民総ぐるみの健康づくり機運醸成を図るため、「健都ふくしま創造市民会議」を開催します。	健康福祉
	3)歯と口腔の健康づくり	442	「福島市歯と口腔の健康づくり推進条例」に基づき、総合的かつ効果的に歯と口腔の健康づくりを推進します。	健康福祉
	4)子どものむし歯予防対策	1,397	保育施設や幼稚園、小学校等(68施設)でフッ化物洗口を実施します。	健康福祉
	5)食育の推進	2,714	「第3次福島市食育推進計画」に基づき、市民の「食」を選択し実践する力＝「食力」が身につくよう、家庭や地域等における食育を推進します。 また、「適しお」の推進により健康的な食環境づくりに取り組みます。	健康福祉
○	6)受動喫煙対策	35,434	受動喫煙防止のための周知啓発を行うほか、受動喫煙防止重点区域内で指導員による巡回指導を実施します。 また、福島駅東口駅前広場にコンテナ型喫煙所を設置します。	健康福祉
	7)地域の健康づくり	2,356	地域の健康課題について学習会等を実施するほか、地区組織や団体、関係機関とのネットワークをつくり、地域ぐるみの健康づくりを進めます。 また、地域の健康づくり推進組織の設置や運営を支援し、主体的な取り組みに対し補助金を交付します。	健康福祉
	8)地域母子健康づくりの推進【再掲】	119	安心して子育てができ、こどもが健やかに育つよう、育児相談会等での健康教育の実施や、地域の子育てネットワークづくりを推進します。	健康福祉

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
○	9)職域の健康づくり	300	職場の健康づくり推進委員会を設置し、働く世代の健診の受診率向上や職場の健康づくりを推進します。また、職場での健康講座を開催します。	健康福祉
	10)生活習慣病重症化予防	162	市民を対象とした講演会を開催するほか、関係機関と協力し効果的な対策について検討を進めます。	健康福祉
	②特定健康診査等の実施	231,538	国保被保険者の特定健診・保健指導を実施するとともに、医療レセプトデータ等を活用し、生活習慣病重症化予防や健康教育、高齢者のフレイル予防に取り組みます。 また、R7はオンラインによる特定保健指導を開始します。	国保特会
	③がん検診の推進	644,175	がん検診の受診機会の拡大の取組みを継続するほか、自己負担の一部無料化やがんに関する知識の普及啓発を推進し、検診受診率の向上を図り、がんの早期発見・早期治療を目指します。	健康福祉
	④定期予防接種の推進 【一部再掲】	1,001,822	乳幼児や児童等を対象として麻しん風しん混合ワクチンや子宮頸がんワクチン等の接種を実施するほか、高齢者等を対象として新型コロナウイルスワクチン・インフルエンザワクチン・帯状疱疹ワクチン等の接種を実施します。	健康福祉
	⑤任意予防接種助成 【一部再掲】	12,635	先天性風しん症候群の予防を目的として、妊娠を希望する女性や、その配偶者等が受ける風しん予防接種や幼児が受けるおたふくかぜ予防接種の費用の一部を助成します。	健康福祉

2 地域医療体制の強化

	①地域医療確保対策	376,165	平日夜間、土日祝日及び年末年始における二次救急医療体制を確保するため、救急告示病院等に対し運営費用を補助します。 また、医師の確保対策等により地域の医療の確保に取り組みます。	健康福祉
	②福島県立医科大学との連携 (寄附講座)	60,000	市内の二次救急医療機関に福島県立医科大学の医師を派遣し、実地研修や研修医を対象とした研修会を実施することにより、地域救急医療体制の基盤強化を図ります。	健康福祉
	③休日在宅当番医制の運営	4,547	休日における一次救急医療体制を確保するため、日・祝日、年末年始の昼間に医療機関が当番制により診療を行います。	健康福祉

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	④子どもの医療確保対策			
○	1)小児科の新規開設支援【再掲】	90,000	市内で新規開設する小児科診療所(3施設)の建設費等の一部を補助します。	健康福祉
○	2)小児科の休日当番の確保【再掲】	17,599	夜間休日急病センターの活用やオンライン診療(GW・お盆期間・年末年始)などにより、休日当番体制の充実を図ります。	健康福祉
	⑤夜間休日急病センターの運営	215,734	夜間における一次救急医療体制を確保するため、内科、外科、小児科の夜間休日急病センターを午後7時から翌朝7時30分まで(小児科は午後10時まで)開設します。	健康福祉
	⑥休日救急歯科診療所の運営	20,719	休日の歯科受診に対応するため、日・祝日、年末年始の午前9時から午後5時まで、保健福祉センター内で休日救急歯科診療所を開設します。 併せて、障がい者歯科診療を実施します。	健康福祉
	⑦12誘導心電図伝送システムの運用【再掲】	343	市が常時使用する全ての救急車(10台)に配備した12誘導心電図伝送装置を運用し、リアルタイムに心電図を病院と共有して救急患者の救命率向上を目指します。	消防本部

3 人生100年時代に対応した高齢者の元気づくり

	①地域包括ケアシステムの推進	508,249	高齢者等の総合相談窓口である「地域包括支援センター」(22箇所)を運営します。 また、認知症高齢者等やその家族と地域や関係職種の連携を推進する「認知症地域支援推進員」や、地域住民らと地域における支え合いの取組みを推進する「地域支え合い推進員」を各センターに配置します。	健康福祉
	②在宅医療・介護連携推進	19,189	在宅医療と介護の支援を必要とする方が、地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、医療機関や介護関係者の連携を推進するための窓口として、「福島市在宅医療・介護連携支援センター」を運営します。	介護特会
	③いきいきももりん体操講座	900	高齢者の通いの場を創出し、フレイル予防により元気に過ごせるよう、いきいきももりん体操・お口のももりん体操取組団体の立ち上げや活動の継続を支援します。	健康福祉
	④一般健康診査	192,603	後期高齢者健診、肝炎ウイルス検診を実施し、早期発見・治療により健康寿命の延伸を図ります。	健康福祉

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
○	⑤がん検診の推進 【再掲】	644,175	がん検診の受診機会の拡大の取組みを継続するほか、自己負担の一部無料化やがんに関する知識の普及啓発を推進し、検診受診率の向上を図り、がんの早期発見・早期治療を目指します。	健康福祉
	⑥定期予防接種の推進 【再掲】	446,463	高齢者等を対象としてインフルエンザワクチン、肺炎球菌ワクチン、新型コロナワクチンのほか、 <u>新たに定期予防接種として带状疱疹ワクチンの接種を実施します。</u>	健康福祉
	⑦後期高齢者保健事業	9,368	75歳以上高齢者の健康寿命の延伸と介護予防のため、健診データ等を活用した管理栄養士、保健師による保健指導等を実施します。	健康福祉
	⑧敬老会の開催	24,406	市内27地区において敬老会を開催します。	健康福祉
	⑨敬老祝金	23,300	88歳時に5千円、100歳時に10万円の祝金を支給します。	健康福祉
	⑩権利擁護支援	18,318	高齢者や障がい者、その家族からの成年後見制度利用や権利擁護に関する相談受付、支援を行うため、「福島市権利擁護センター」を運営します。 また、広報や相談、市民後見人の養成等を通し、成年後見制度の利用促進に取り組みます。	健康福祉
	⑪福島市オレンジプランの推進	2,672	認知症の方も周囲の方も安心して暮らせる地域づくりを推進するため、認知症基本法に基づき「新しい認知症観」の理解を促すとともに、認知症ケアパスの周知や認知症啓発イベントによる普及啓発、認知症カフェ支援等を実施します。	介護特会
	⑫認知症サポーター養成・高齢者見守り推進	1,508	地域や学校・企業などにおいて認知症サポーター養成講座を実施します。 また、認知症の方の身元確認ツールを活用し、住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりを支援します。	介護特会
	⑬軽費老人ホーム事務費補助	210,674	入所者の経済的負担の軽減を図るため、運営法人に対して事務費の一部を補助します。(9施設)	健康福祉
	⑭シルバー人材センター運営費補助	10,697	シルバー人材センターの運営費用の一部を補助し、その活動を支援します。	健康福祉
	⑮老人クラブの育成支援	7,934	老人クラブの活動費用の一部を補助し、その活動を支援します。	健康福祉

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
○	⑯介護人材確保対策推進 パッケージ			
	1)介護資格取得支援	5,183	介護職員初任者研修等の費用を助成します。 (研修費用の10割補助)	健康福祉
	2)福祉人材定着・離職防止	3,297	事業所に勤務する介護職を対象に、若手・中堅・管理者といった階層別の研修を実施します。	健康福祉
	3)介護分野への参入促進	2,582	元気高齢者を対象としたセミナー、個別相談会の開催により、元気高齢者の介護分野への参入を支援します。 また、若い世代を対象として、介護職・介護現場の魅力と重要性を発信するパンフレットを作成します。	健康福祉
	⑰ふれあい訪問収集	6,180	自らごみを集積所に持ち出すことが困難な高齢者や障がい者世帯を対象に、安否確認を兼ねた戸別訪問収集を実施します。 (登録数 R6.12月末現在:1,207世帯)	環境
○	⑱高齢者への公共交通利用 助成	426,986	タクシーも利用できる新しいシルバーパスポート制度により、高齢者の公共交通利用を支援します。	都市政策
	⑲地域で支える交通支援	4,000	地域が自ら計画・運行する「小さな交通」に対し、運行経費の一部補助など、伴走型支援を行います。	都市政策

4 誰もが安心して暮らせる共生社会の実現

	①消費者被害未然防止対策	1,387	消費者の安全を守る地域協議会の連携強化により高齢者等の消費者被害の未然防止・拡大防止を図るとともに、自動通話録音機(悪質電話撃退装置等)の購入費用の一部を補助します。(補助率1/2 上限5,000円) また、様々な機会を捉えて消費者教育を行います。	市民・文化 スポーツ
	②交通安全教育の推進	785	幼児から高齢者まで幅広い年齢層を対象に、交通安全教室等を開催します。	市民・文化 スポーツ
	③犯罪被害者等支援	1,174	犯罪被害者等が被害後に必要とする費用を補うため、犯罪被害者等見舞金等を支給します。(最大60万円)	市民・文化 スポーツ
	④通学路等安全対策 【一部2月補正予算計上済】	33,170 (32,833)	小・中学校の通学路等の危険箇所について、関係機関等との合同点検に基づき、交通安全施設を整備します。 (対策箇所:2箇所)	市民・文化 スポーツ 建設

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	⑤交通安全施設の整備	81,208	歩道の段差解消や道路標識、道路照明灯の更新等を実施します。 (段差解消:L=150m など)	建設
	⑥通学路の道路改良 【一部2月補正予算計上済】	98,969 (75,369)	歩道の拡幅等を行い、通学路の安全を確保します。 入江町桜木町線 42,000 大蔵南慶二線(岡部工区) 15,913 北谷地長畑線(北谷地工区) 15,010 南町佐倉下線 25,046 中町太田町線 1,000	建設
	⑦公園トイレの整備	18,400	公園トイレの洋式化を行い、公園施設の快適性を向上します。	都市政策
	⑧公園施設長寿命化対策 【2月補正予算計上済】	60,000 (60,000)	老朽化施設の更新等を実施し、公園利用者の安全安心を確保します。	都市政策
	⑨AEDサポート事業所との連携 【再掲】	212	AED貸出協力企業に対してAEDサポート掲示板を交付し、官民一体となり市民の生命を守ります。 (設置施設89箇所)	消防本部
	⑩包括的支援体制の整備	36,913	対象者の属性を問わない包括的な支援を行うため、行政と支援機関が連携して一体的に支援する体制を構築し、対象者のニーズに対応した支援を実施します。	健康福祉
	⑪バリアフリー推進 パッケージ			
	1)心のバリアフリーの推進	3,710	心のバリアフリーの正しい理解と普及啓発を図るため、バリアフリー推進パートナーミーティングや心のバリアフリー出前講座等を実施します。	健康福祉
	2)ヘルプマーク・ヘルプカードの普及推進	198	外見から分からなくても援助や配慮を必要としている方が支援を得やすくなるよう、普及啓発を行います。	健康福祉
○	3)いきいき！ ふくしまマーケット	3,096	就労系障がい福祉事業所と企業のマッチングの支援(「ふくしま圏域いきいき！ふくしEXPO」の開催)やカタログ作成のほか、商品開発・マーケティング講座・研修会の開催を支援し、障がい者就労施設で作られた商品の販売機会創出、商品価値の向上に取り組みます。	健康福祉

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	4)自発的活動の支援	400	障がい者、家族、地域住民等が相互理解のために勉強会や地域活動を行う際の費用を補助します。(10万円×4団体)	健康福祉
	5)手話言語条例関連	3,329	手話出前講座の開催や、手話奉仕員養成講座等を実施します。	健康福祉
	6)ユニバーサルデザインのまちづくり推進	4,780	バリアフリーマスタープランの改定や対象地区のバリアフリー基本構想を作成します。	都市政策
◎	⑫飯坂公衆浴場のバリアフリー化 【一部12月補正予算計上済】	9,900 (6,600)	スロープや手すりの設置など、高齢者や障がい者が利用しやすい環境を整えます。	商工観光 財産区特会
	⑬障がい者の相談支援	60,483	全ての障がい種別(身体、知的、精神)に対応可能な相談窓口(5箇所)と、障がい児に対応した相談窓口(1箇所)を設置します。	健康福祉
	⑭障がい福祉サービス	5,925,614	障がい者の自立をはじめ、日常生活や社会参加の支援を行うため、居宅介護や生活介護、就労支援等の事業を実施します。	健康福祉
	⑮自立支援医療	245,648	障がい児・者の心身の障がいを除去・軽減する医療費の自己負担額を軽減します。	健康福祉
◎	⑯医療的ケア児の在宅支援 【再掲】	3,600	医療的ケア児に対し、訪問看護事業者の看護師による自宅での医療的ケア、介護、見守り等を行い、家族の休息時間を確保し、介護負担の軽減を図ります。	健康福祉
	⑰地域生活支援拠点の整備	6,041	障がい者の重度化・高齢化や「親亡き後」を見据え、住み慣れた地域で安心して生活できるよう、障がい者と家族を地域全体で支援します。	健康福祉
	⑱こども発達支援センターの運営	54,824	発達障がい児やその心配がある児童に対する発達相談、肢体不自由児等に対する生活訓練や機能訓練を行います。	こども未来
	⑲若年がん患者終末期在宅療養支援	500	若年がん患者が終末期を住み慣れた自宅等で自分らしく過ごせるよう、在宅での介護サービス利用料の一部を補助します。	健康福祉
◎	⑳ダイバーワークスタイル推進	1,185	女性活躍の推進や障がい者雇用、高齢者雇用等に取り組む企業を認証し、多様な働き方を推進します。また、男性の育児促進に向け、市内企業の経営者等を対象にセミナー等を開催します。	商工観光

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	⑪動物との共生	19,254	飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費用の一部を助成するほか、しつけ方教室の開催、動物愛護ボランティアの活動などにより動物と共生できるまちづくりを目指します。	健康福祉
	⑫ペット同伴避難所の環境整備 【再掲】	329	ペットと飼い主が同じスペースに避難できる「ペット同伴避難所」開設に必要な物品を配備します。	危機管理室

5 多文化共生の推進

	①多文化共生センター 管理運営 	10,418	多文化共生センター「Yuiverse」を運営し、在住外国人や外国にルーツをもつ市民を支援するとともに、多文化に親しみ、集い、つながることが出来る場を提供します。	市民・文化スポーツ
	②国際交流員の配置	6,456	外国青年を国際交流員として配置し、外国人の視点を取り入れた事業の企画・運営や国際交流協会を通じた国際交流活動を実施します。	市民・文化スポーツ
	③国際交流事業支援	1,700	市国際交流協会が実施する国際交流や多文化共生を推進するイベント等を支援します。	市民・文化スポーツ
	④外国人生活相談	4,677	外国人のためのワンストップ生活相談窓口を運営し、多様な相談に対応します。	市民・文化スポーツ
	⑤外国にルーツを持つこどもの日本語サポート 【再掲】	2,106	教員免許を保有する日本語指導コーディネーターを配置し、外国にルーツを持つ児童生徒が在籍する学校での日本語教育体制を整備します。	教育委員会
	⑥結・ゆい・フェスタ開催	1,500	市国際交流協会と共同で多文化共生イベント「結・ゆい・フェスタ」を開催します。	市民・文化スポーツ
◎	⑦外国人雇用推進	405	外国人材活用を促進するため、市内企業経営者や従業員を対象にセミナーを開催します。	商工観光

5. 豊かな文化芸術の振興と発信

◎・・・新規事業 ○・・・一部新規及び事業の拡充
(説明欄中下線の部分)

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
1 「古関裕而のまち・ふくしま」の取組みの推進 				
	①ふくしま花のまちフェスティバル補助	1,000	古関裕而ストリートに花ものの木プランターを設置し、本市を訪れる観光客をおもてなしします。	商工観光
○	②「古関裕而記念音楽祭2025」の開催	18,000	古関裕而の功績とその楽曲を継承する音楽祭を開催し、官民共創による「古関裕而のまち・ふくしま」を推進します。 <u>R7は、連続テレビ小説「エール」放映5周年及び戦後80年を記念した企画を実施します。</u>	市民・文化スポーツ
◎	③古関裕而作曲コンクールの開催	16,500	第3回古関裕而作曲コンクールを開催し、将来の作曲家を目指す次世代を担う若者の育成と、世界へ羽ばたく機会の創出を図ります。	市民・文化スポーツ
○	④「ふくしままちなか音楽祭2025」の開催	6,000	まちなか広場や福島駅前広場等を舞台とした市民参加型の野外音楽祭を開催します。 <u>R7はより多くの希望者が参加できるように、開催日を2日間に拡大します。</u>	市民・文化スポーツ
	⑤「ふくしまチェンバー・オーケストラ」活動支援	13,902	音楽堂を拠点に活動するプロのオーケストラ「古関裕而のまち ふくしまチェンバー・オーケストラ」の演奏会開催を支援します。	市民・文化スポーツ
	⑥古関裕而杯女子野球大会の開催	300	「古関裕而杯 第2回中学生女子軟式野球大会」を開催します。	市民・文化スポーツ
	⑦メロディーバス運行	21,071	「あかメロディ」と「あおメロディ」2台のメロディーバスを路線バスのほか観光・イベントに活用します。	都市政策

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
2 福島らしい文化芸術の振興と継承				
◎	①文化財保存活用地域計画の策定	6,087	文化財の確実な保存継承と積極的な活用を目的とした文化財保存活用地域計画を策定します。	市民・文化スポーツ
	②ふくしま文化芸術振興	25,849	国内外で評価の高い音楽家のコンサートや、古閑裕而記念館における企画展等を開催し、日常生活における文化芸術の鑑賞機会を提供します。	市民・文化スポーツ
	③大ゴッホ展の推進	50,000	大ゴッホ展実行委員会構成団体の一員として、ゴッホ作品に触れる機会の拡充と円滑な運営を図ります。	市民・文化スポーツ
	④「アートストリートふくしま」の開催	500	県立美術館・図書館前通りを活用した屋外アートイベントを開催します。	市民・文化スポーツ
	⑤文化財の保護・保存	2,227	文化財の調査を進めるとともに、指定文化財等の保護・保存に努めます。	市民・文化スポーツ
	⑥和台遺跡整備基本計画の策定	184	和台遺跡整備基本計画の策定に向けて取り組みます。	市民・文化スポーツ
◎	⑦じょーもぴあ宮畑活用推進	7,976	見学学習、地域住民との共創による多彩なイベントを開催し、宮畑遺跡の魅力を発信します。	市民・文化スポーツ
	⑧「縄文シティサミットinふくしま」の開催	1,900	じょーもぴあ宮畑開園10周年を記念し、本市の埋蔵文化財を全国に発信するため、「縄文シティサミットinふくしま」を開催します。	市民・文化スポーツ
	⑨写真美術館活用推進	37,189	本市文化芸術のさらなる発展を図るため、企画展を開催するとともに、市指定文化財である施設の適正な保護・保存と活用を図ります。	市民・文化スポーツ
	⑩民家園活用推進	141,432	民家園内の古民家等の計画的な点検及び修繕を実施するとともに、地域住民との共創による園内行事を開催し、民家園の魅力を市内外へ積極的に発信していきます。	市民・文化スポーツ

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部	
○	⑪旧広瀬座再整備	403,196	国指定重要文化財である旧広瀬座の保存修理と耐震補強、設備改修を行い、重要文化財としての保存を図るとともに、各種イベントに活用できるように整備します。 R7は、便所棟・外構工事に着手します。	市民・文化スポーツ	
			全体事業費 (継続費分)		869,923千円
			R5		33,725千円
			R6		433,002千円
			R7		403,196千円
	⑫文化財調査室整備	15,450	旧東湯野小学校を文化財調査室として整備します。 R7は、校舎棟改修工事を実施します。	市民・文化スポーツ	

6. 脱炭素社会の実現と循環型社会の構築

◎・・・新規事業 ○・・・一部新規及び事業の拡充
(説明欄中下線の部分)

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部								
1 脱炭素社会の実現												
	①環境に配慮した公用車の配備	10,941	電気自動車やハイブリッド自動車の導入を進めます。 (R7:EV2台、HV3台、充電設備1基)	財務 教育委員会								
	②公共施設照明LED化推進	69,900	支所・学習センターの照明をLEDに順次更新します。(R7:東部支所・もちずり学習センター、吉井田支所・学習センター)	財務 教育委員会								
○	③街路灯・道路照明灯LED化推進	233,900	既存の街路灯及び道路照明灯をLED灯に切替えます。 (街路灯:1,300灯、道路照明灯:720灯)	建設								
○	④文化・スポーツ施設照明LED化推進	20,560	文化・スポーツ施設の照明をLEDに順次更新します。 (R7:ふくしん夢の音楽堂、古閑裕而記念館、十六沼公園体育館、南体育館、飯野地区体育館、東部体育館、福島トヨタクラウンアリーナ(国体記念体育館)屋外等)	市民・文化 スポーツ								
◎	⑤公立保育施設LED化推進	19,400	公立保育施設の照明をLEDに順次更新します。(R7:野田保育所、御山保育所、中央認定こども園)	こども未来								
◎	⑥学校照明LED化推進【再掲】	700,000	小中学校の照明をLEDに順次更新します。	教育委員会								
	⑦こむこむ館屋根改修等	261,317	熱反射に優れ放熱もするアルミ製瓦棒葺屋根に改修し、冷暖房の電気使用量を削減します。 (R8には照明のLED化も予定)	教育委員会								
			<table><tr><td>全体事業費 (継続費分)</td><td>833,000千円</td></tr><tr><td>R6</td><td>145,000千円</td></tr><tr><td>R7</td><td>261,000千円</td></tr><tr><td>R8</td><td>427,000千円</td></tr></table>	全体事業費 (継続費分)	833,000千円	R6	145,000千円	R7	261,000千円	R8	427,000千円	
全体事業費 (継続費分)	833,000千円											
R6	145,000千円											
R7	261,000千円											
R8	427,000千円											
	⑧ふくしま環境フェスタ	1,200	地球温暖化防止や再生可能エネルギーの推進等に関するイベントを行います。	環境								
	⑨次世代エネルギーパークの推進	176	施設見学の実施やイベントへの出展を行い、再生可能エネルギーについて情報発信をします。	環境								

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	⑩水素社会実現の推進	1,770	水素エネルギーの普及啓発イベントを開催します。 また、水素自動車(FCV)の導入費用に対して補助金を交付します。 (最大20万円)	環境
	⑪脱炭素住宅整備促進	37,300	家庭における太陽光発電システムや蓄電池、ホームエネルギーマネジメントシステム(HEMS)、家庭用電気自動車充給電・充電設備(V2H・普通充電設備)の設置費用の一部を助成します。	環境
	⑫脱炭素生活スタイルの普及啓発	660	国・県制度の周知も含め、断熱改修や買い替えなどを促す普及啓発を行い、家庭における脱炭素化に向けて省エネルギー化・省資源化等を図ります。	環境
	⑬中小企業ゼロカーボン資金融資預託金	308,000	中小企業者のゼロカーボンの取り組みを支援するため、製品開発や設備導入経費に対する融資枠を確保します。 (限度額:5,000万円)	商工観光
	⑭中小企業ゼロカーボン資金融資信用保証料補助	1,800	信用保証料の一部を補助します。 (補助率2/3)	商工観光
	⑮農業用再エネ設備導入支援	2,400	農家、農業法人が、事業用に太陽光発電設備を導入する場合に、経費の一部を補助します。	農政
◎	⑯省エネルギー設備導入支援【2月補正予算計上済】	30,500 (30,500)	物価高騰の影響を受ける中小企業者等の経営改善、温室効果ガス排出量を削減するため、LED照明器具の購入費用の一部を支援します。	環境

2 循環型社会の構築

	①ごみ減量化促進対策	9,866	市民1人1日当たりの生活系ごみ排出量(資源物除く)を530g以下とすることを目標に、ごみの減量化・資源化を促進します。	環境												
○	②あぶくまクリーンセンター焼却工場再整備	2,234,594	安全安心な環境にやさしい施設として、令和10年4月の供用開始を目指し、 <u>建設工事を進めます。</u> (設計・建設工事)	環境												
			<table><tr><td>全体事業費 (継続費分)</td><td>18,249,000千円</td></tr><tr><td>R5</td><td>11,088千円</td></tr><tr><td>R6</td><td>196,834千円</td></tr><tr><td>R7</td><td>2,163,447千円</td></tr><tr><td>R8</td><td>6,211,832千円</td></tr><tr><td>R9</td><td>9,665,799千円</td></tr></table>	全体事業費 (継続費分)	18,249,000千円	R5	11,088千円	R6	196,834千円	R7	2,163,447千円	R8	6,211,832千円	R9	9,665,799千円	
全体事業費 (継続費分)	18,249,000千円															
R5	11,088千円															
R6	196,834千円															
R7	2,163,447千円															
R8	6,211,832千円															
R9	9,665,799千円															

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部								
◎	③あらかわクリーンセンター 焼却工場長寿命化整備	27,422	あらかわクリーンセンター焼却工場の長寿命化整備に向け、長寿命化計画策定及び事業者選定アドバイザー業務委託等を行います。 (事業者選定アドバイザー業務委託) <table><tr><td>全体事業費 (継続費分)</td><td>28,000千円</td></tr><tr><td>R7</td><td>4,732千円</td></tr><tr><td>R8</td><td>19,460千円</td></tr><tr><td>R9</td><td>3,808千円</td></tr></table>	全体事業費 (継続費分)	28,000千円	R7	4,732千円	R8	19,460千円	R9	3,808千円	環境
全体事業費 (継続費分)	28,000千円											
R7	4,732千円											
R8	19,460千円											
R9	3,808千円											
○	④脱炭素・循環型農業支援	7,900	果樹剪定枝をまきストーブ等で利用するなどの場合に、提供者と利用者のマッチングを行います。 また、剪定枝等を炭化する炭化器の購入や、園芸施設における燃油不使用型暖房設備の導入に要する費用を一部補助します。 さらに、<u>生分解性マルチについて、有効性を調査分析します。</u>	農政								
	⑤循環型農業先導的モデル 構築支援	6,032	脱炭素・循環型農業を重視した規格外果実など地域内未利用資源を有効活用する先導的な取組みに対して、費用の一部を補助します。	農政								
	⑥気候変動適応型農業支援	10,000	モモせん孔細菌病などの果樹の病害虫防除薬剤購入費や、裂果防止・病害虫防除等に効果のある雨よけハウス等の設置費の一部を補助します。 また、自動かん水装置等の導入や水源確保(井戸掘削)に要する費用の一部を補助します。	農政								
	⑦環境保全型農業直接支払 交付金	3,518	環境にやさしい農業に取り組む農業者に対して経費の一部を助成します。	農政								
○	⑧森林経営管理の推進	50,000	本市の森林の将来の方向性を示す<u>森林ビジョン</u>を策定します。 また、森林を適切に管理するため、森林所有者に対する意向調査を実施し、経営管理権集積計画を作成するとともに、森林整備を実施します。 さらに、森林や林業を身近にするための普及事業を行います。	農政								
○	⑨森林環境学習・保存活動の 支援	21,090	小学校が実施する体験学習や観察学習など森林環境学習を支援します。 また、<u>私立学校の県産木材を使用しての木造校舎建築を支援し、木材の利用促進を図ります。</u>	農政								

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
◎	⑩水林自然林整備	1,780	隣接する四季の里駐車場の拡張に伴い、周遊・散策ルートの利便性向上のため、木橋及び木製ベンチを設置します。	農政
	⑪合併処理浄化槽設置の推進	63,361	合併処理浄化槽の設置費用及び単独処理浄化槽・汲み取り便槽から合併処理浄化槽に転換する際の撤去費用と宅内配管工事費用の一部を補助します。 また、下水道事業認可区域を除く市街化区域の転換費用に対し補助額を上乗せします。	都市政策

3 環境の保全

○	①ムクドリ・カラス対策	6,424	特殊なLED照明や音声再生装置、 <u>街路樹の剪定などにより、ねぐら化を防ぎ</u> 、中心市街地のフン被害軽減を図ります。	環境 建設 都市政策
	②特定外来生物駆除	218	生態系の維持・保全を図るため、アライグマやアメリカミンクなどの特定外来生物を駆除します。	環境
	③ごみ集積所適正管理の推進	817	ごみ集積所設置費用やごみ散乱防止ネット(折り畳み式ネットボックス含む)購入費用の一部を補助します。	環境
	④ごみ適正排出の推進	2,952	製品プラスチックリサイクルに向けた実証実験や、電池類の分別回収を強化します。 また、分別区分等の周知啓発のため、「ごみの分別と出し方」と「クリーンガイドブック」を改訂します。	環境
	⑤建築物アスベスト調査助成	750	吹付アスベストが使用されている恐れがある建築物を対象に、アスベスト含有分析調査費用を助成します。 (補助限度額25万円)	都市政策

7. 「人」と「活力」であふれる農業・商工業の実現

◎・・・新規事業 ○・・・一部新規及び事業の拡充
(説明欄中下線の部分)

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
1 「人」と「活力」があふれる農業の実現				
○	①鳥獣被害等対策			
	1)有害鳥獣対策専門職員の配置等	12,883	専門知識や狩猟免許等を具備した職員を配置します。 (2名)	農政
	2)有害鳥獣被害対策協議会等負担金	19,987	鳥獣被害対策専門員の活動、捕獲資機材の購入、調査業務等の費用の一部を負担します。	農政
	3)イノシシ捕獲対策	23,000	イノシシ捕獲頭数に応じて、補助金を交付します。	農政
	4)ツキノワグマ被害等特別対策	5,193	ツキノワグマの被害対策に関する出前講座を実施するとともに、クマの目撃件数の多い地区などを対象に、野生鳥獣の被害が発生しにくい環境づくりを支援します。 また、 <u>野生鳥獣と人の棲み分け(ゾーニング計画)</u> の見直しと対策を検討します。	農政
	5)侵入防止柵の整備	4,653	電気柵、ワイヤーメッシュ柵及びネット柵を設置する農業者に設置及び補修費用の一部を助成します。	農政
	6)鳥獣被害対策実施隊の配置	2,000	猟友会員等を鳥獣被害対策実施隊員に任命し、イノシシ等の捕獲・駆除、追い払い活動等を行います。	農政
	7)鳥獣被害対策実施隊員の確保	741	狩猟免許を取得し実施隊に加入する方に対し、免許取得経費や射撃練習経費の一部を助成します。	農政
	②農地集積支援			
	1)農地中間管理	2,452	農地中間管理機構を通して、農地の借受希望者と貸付希望者を仲介します。	農政
	2)遊休農地等再生対策支援	2,997	遊休化した農地で作物生産等を再開するための再生作業等に必要な経費を補助します。 (補助率1/2以内)	農政

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	③担い手の確保			
	1)新規就農者育成総合対策	171,600	新たに独立して農業経営を行おうとする農業者に対し、機械等導入及び経営開始資金を交付します。 (経営開始資金:最大150万円) (機械等導入費:補助率3/4 最大750万円)	農政
○	2)あぐりっしゅサポート	12,235	兼業就農や親元就農の際における初期費用などの一部を助成します。 また、就農検討者に対する農業体験の提供や新規就農者とセンパイ農家の交流会の実施のほか、指導者(メンター)とのマッチングを促進します。	農政
	3)経営継承・発展等支援	3,000	経営を譲り受けた後継者の経営発展に向けた取組みに対し、補助金を交付します。	農政
	4)切らずにつなぐ樹園地継承	1,000	後継者のいない樹園地の情報を登録する「樹園地継承システム」に登録された樹園地が新たな担い手に継承された場合に、農地の出し手に対し「樹園地継承奨励金」を交付し、樹園地の円滑な継承を促進します。	農政
	④スマート農業実装支援	20,000	スマート農機具等購入費の一部を補助し、本市農業における普及推進を図ります。	農政
	⑤米粉等利用拡大支援	1,000	海外情勢の影響を受けている小麦粉の代用原料として、国内で唯一自給可能な米を原料とした商品の開発から生産段階における取組みを支援します。	農政
	⑥地域でつくる農林業振興基金事業	51,500	農林業振興基金を活用し、農業者団体等からの提案に基づき実施する、地域の課題を解決するための取組みを支援します。	農政
	⑦農業経営の安定化支援	6,117	農業者が加入する収入保険と果樹共済の掛け金の一部を助成します。 また、農業者が初めて収入保険に加入する年度は、掛け金の助成率を引き上げます。 (補助率:保険料の5%、認定農業者は10%、収入保険の加入初年度は50%)	農政
○	⑧「ゆうやけベリー」ブランド化推進	6,300	福島県オリジナル品種「ゆうやけベリー」の生産者に対する栽培環境整備費用の一部を補助します。(補助率1/3 最大500万円) また、イベントや加工事業者と生産者のマッチングを行うことで、認知度向上を図ります。	農政

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	⑨地域6次産業化推進	134	売れる6次化商品を目指して、6次化アドバイザーの設置や、セミナー、商談会を実施します。	農政
◎	⑩園芸グローバル産地育成支援	18,807	農産物の輸出拡大に向けた生産体制整備など生産者の取組みを支援します。	農政
	⑪福島駅前軽トラ市の開催【再掲】	6,000	福島駅前にて、観光客や地元消費者に対し、軽トラの荷台等で農産物や加工品の対面販売を行います。(年4回) また、常設のWeb版軽トラ市では、本市農産物の魅力を全国へ発信します。	農政
○	⑫ふくしまの農産物魅力アップ【再掲】	5,207	重点消費地や交流都市へのトップセールス等を積極的に行います。 また、F-BOXを販売し、くだものの消費拡大とブランド化を推進します。 都市型マルシェに出店し、販路拡大を図ります。	農政
	⑬スイーツ・プレミアム	2,272	本市農産物等を使用したスイーツを「ふくしまスイーツ・プレミアム」としてブランディングし、市内外にPRします。	商工観光
	⑭畜産支援			
	1)黒毛和種品質向上推進	1,250	優良な繁殖雌牛導入や人工授精を実施した畜産農家へ費用の一部を助成します。	農政
	2)酪農経営サポート	800	酪農ヘルパー利用料金の一部を助成します。(補助上限 10万円)	農政
	⑮農道、水路、ため池等の整備	34,000	各地区の農業用施設等の整備を加速化します。	農政
	⑯多面的機能支払交付金	154,848	農地や農業施設の保全活動を実施する団体に対して、交付金を交付します。	農政
	⑰農業施設等の長寿命化・防災減災対策への支援【再掲】	4,000	市土地改良区及び水利組合等が管理する農業施設の改修工事等を支援します。(補助対象事業費上限:200万円 補助率:1/3)	農政
	⑱農業用水渇水・防災対策	10,000	農業用水路の浚渫や改修を実施し、農業用水の安定的な確保を図ります。	農政

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部								
	⑭市場施設再整備計画	12,571	市場再整備の事業者選定に向け、施設整備・運営事業者等選定アドバイザリー業務委託や調査業務を実施します。 (アドバイザリー業務) <table><tr><td>全体事業費 (継続費分)</td><td>33,000千円</td></tr><tr><td>R5</td><td>7,722千円</td></tr><tr><td>R6</td><td>15,246千円</td></tr><tr><td>R7</td><td>10,032千円</td></tr></table>	全体事業費 (継続費分)	33,000千円	R5	7,722千円	R6	15,246千円	R7	10,032千円	市場特会
全体事業費 (継続費分)	33,000千円											
R5	7,722千円											
R6	15,246千円											
R7	10,032千円											

2 「人」と「活力」があふれる商工業の実現

○	①産業支援コーディネーターによる企業支援	7,530	産業支援コーディネーターを2名配置し、市内企業の課題解決や、企業と研究機関等の連携を支援します。	商工観光															
	②新製品・新技術開発支援	15,143	新製品・新技術の開発に要する経費の一部を補助します。また、 <u>最大で開発期間2年間の事業を支援します。</u>	商工観光															
			<table><tr><th colspan="2">補助内容</th><th>補助率</th><th>補助上限</th></tr><tr><td rowspan="2">特定産業集積</td><td>医療福祉機器等 ロボット・航空</td><td>3/5</td><td>300万円</td></tr><tr><td>食品加工</td><td>3/5</td><td>100万円</td></tr><tr><td colspan="2">上記以外</td><td>1/2</td><td>50万円</td></tr></table>	補助内容		補助率	補助上限	特定産業集積	医療福祉機器等 ロボット・航空	3/5	300万円	食品加工	3/5	100万円	上記以外		1/2	50万円	
			補助内容		補助率	補助上限													
特定産業集積			医療福祉機器等 ロボット・航空	3/5	300万円														
	食品加工	3/5	100万円																
上記以外		1/2	50万円																
◎	③ふくしま新製品・新システム応援	3,000	市が、市内企業の開発製品を購入し活用することで、市内企業開発製品の認知度向上や販路拡大を応援します。	商工観光															
	④次世代後継者育成	252	異業種間の交流、ネットワーク構築、経営革新を目的に、中小企業の後継者を対象とした育成塾「次世代夢創塾」を実施します。	商工観光															
	⑤凍み豆腐事業継承推進	2,260	凍み豆腐生産の継承を目指し、福島大学や生産者と連携して、気候変動に適応した製法を調査研究します。 	商工観光															

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部								
○	⑥ふくしま産業交流フェア	1,800	新たなビジネスの創出や新規取引の拡大を目的に、圏域内企業を対象とした「ふくしま産業交流フェア」を開催します。	商工観光								
	⑦福島おおぞそうインター工業団地第2期整備	765,295	「福島おおぞそうインター工業団地」第2期整備事業造成工事や第2・3工区の確定測量等を実施します。 また、第2・3工区の予約販売を開始します。 <table><tr><td>全体事業費 (継続費分)</td><td>1,682,000千円</td></tr><tr><td>R5</td><td>336,400千円</td></tr><tr><td>R6</td><td>672,800千円</td></tr><tr><td>R7</td><td>672,800千円</td></tr></table>	全体事業費 (継続費分)	1,682,000千円	R5	336,400千円	R6	672,800千円	R7	672,800千円	工団特会
	全体事業費 (継続費分)	1,682,000千円										
	R5	336,400千円										
	R6	672,800千円										
	R7	672,800千円										
	⑧企業立地促進	8,671	企業訪問や各企業展示会への出展、首都圏等へのトップセールスや企業立地セミナーを開催し、予約販売を開始した「第2期福島おおぞそうインター工業団地」をPRします。	商工観光								
	⑨中小企業振興預託金	726,200	中小企業者の資金繰りを支援するため、一般融資及び組織資金融資の融資枠を確保します。 (限度額:2,000万円ほか)	商工観光								
	⑩中小企業信用保証料補助	25,000	信用保証料の一部を補助します。 (中小企業一般融資利用者:補助率1/2 県起業家支援保証制度利用者:補助率4/5)	商工観光								
	⑪中小企業ゼロカーボン資金 融資預託金 【再掲】	308,000	中小企業者のゼロカーボンの取り組みを支援するため、製品開発や設備導入経費に対する融資枠を確保します。 (限度額:5,000万円)	商工観光								
⑫中小企業ゼロカーボン資金 融資信用保証料補助 【再掲】	1,800	信用保証料の一部を補助します。 (補助率2/3)	商工観光									
⑬創業支援トップセールス	450	挑戦・創業意欲のある創業者を本市に呼び込むため、事業者や若手創業者を対象としたトップセールスを実施します。	商工観光									
⑭新規創業者等支援	1,100	中心市街地の新規創業者に対して、経営コンサルタントによる経営支援を行います。	商工観光									

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	⑮創業応援利子補給 パッケージ			
	1)創業応援利子補給	2,900	創業融資に係る利子を1年間(中心市街地での創業は2年間)補助します。	商工観光
	2)女性の創業応援 利子補給	1,100	創業融資に係る利子を2年間補助します。	商工観光
	⑯クリエイティブビジネス サロン管理運営	17,483	多様な働き方に対応したビジネス交流拠点として、若手や女性の起業、新規創業を支援します。	商工観光
	⑰「ゆとり満喫福島オフィス」 開設支援	5,750	市内へのオフィス開設等に係る費用の一部を補助し、温泉、農業、果物が満喫できる「ゆとり満喫エールパスポート」を併せて贈呈します。	商工観光
◎	⑱プレミアム付きクーポン 【2月補正予算計上済】	604,000 (604,000)	長引く物価高に直面する市民生活の支援と地域経済の下支えを図るため、プレミアム付きクーポンを発行します。	商工観光

3 就労支援と雇用の創出

◎	①ダイバーワークスタイル 推進 【再掲】	1,185	女性活躍の推進や障がい者雇用、高齢者雇用等に取り組む企業を認証し、多様な働き方を推進します。また、男性の育児促進に向け、市内企業の経営者等を対象にセミナー等を開催します。	商工観光
	②女性活躍推進セミナー	2,000	女性の社会参画を促進するデジタルスキルセミナーを開催し、女性の活躍を支援します。	商工観光
	③障がい者就労定着支援 【再掲】	4,741	障がい福祉サービスの一環として、生活面の課題軽減と就労の継続を図るため、関係機関との連絡調整や指導・助言等の支援を行います。	健康福祉
◎	④東京圏わかもの就活応援	360	若年層の市内就職・移住を促進するため、東京圏在住の学生が市内企業の採用選考等の参加に要した交通費を補助します。	商工観光
◎	⑤外国人雇用推進 【再掲】	405	外国人材活用を促進するため、市内企業経営者や従業員を対象にセミナーを開催します。	商工観光

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
○	⑥就労準備支援	501	直ちに就労が困難な方の自立を支援するため、一般就労へ向けた基礎的能力を養う支援を行います。	健康福祉
	⑦介護資格取得支援 【再掲】	5,183	介護職員初任者研修等の費用を助成します。 (研修費用の10割補助)	健康福祉
	⑧介護分野への参入促進 【再掲】	2,582	元気高齢者を対象としたセミナー、個別相談会の開催により、元気高齢者の介護分野への参入を支援します。 また、若い世代を対象として、介護職・介護現場の魅力と重要性を発信するパンフレットを作成します。	健康福祉
	⑨保育人材活躍促進 【再掲】	739	本市独自の保育人材バンクの活用や実地研修、就職相談会の開催により、保育施設での就労を希望する方を支援します。	こども未来
	⑩保育士するなら福島市！ プロモーション 【再掲】	96	保育士養成校と連携した就職セミナーや高校生等の保育士一日体験を実施します。	こども未来

4 産業の基盤となる道路交通ネットワークの整備

◎	①長期未着手都市計画道路の見直し	570	社会経済情勢の変化を踏まえた長期未着手都市計画道路の見直し方針に基づき、地元との合意形成を図り、都市計画法に基づく手続きを行います。	都市政策
	②太平寺岡部線 (御山町工区) 【一部2月補正予算計上済】	189,866 (81,866)	学法福島高校から国道13号を結ぶ幹線道路の拡幅工事を進めます。 (全体計画:L=450m)	建設
	③北沢又丸子線 (北沢又工区)	50,000	福島西道路から飯坂街道までの区間の用地補償等を行います。 (全体計画:L=320m)	建設
	④杉妻町早稲町線 【一部2月補正予算計上済】	89,560 (10,860)	旧4号からNHK福島放送局までの区間の拡幅工事を進めます。 (全体計画:L=240m)	建設
	⑤矢剣町渡利線 (渡利西工区)	25,000	国道4号から県道岡部渡利線を結ぶ幹線道路の測量設計等を行います。 (全体計画:L=280m)	建設
	⑥杉妻町御山線 (新浜町工区) 【一部2月補正予算計上済】	95,000 (23,000)	市街地の防災拠点を結ぶ幹線道路の建物補償等及び拡幅工事を進めます。 (全体計画:L=460m)	建設

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	⑦鳥川大笹生線 (大笹生工区) 【2月補正予算計上済】	110,000 (110,000)	工業団地の物流ルートを改善するための拡 幅工事を行います。 (全体計画:L=960m)	建設
	⑧鳥川大笹生線 (佐倉下工区) 【一部2月補正予算計上済】	23,970 (22,170)	工業団地の物流ルートを改善するための交 差点改良を行います。 (全体計画:N=1か所)	建設
	⑨椿沢線 (大久保工区) 【2月補正予算計上済】	5,000 (5,000)	飯野地区と川俣町を結ぶ幹線道路の用地測 量を行います。 (全体計画:L=597m)	建設
	⑩鍛冶合内線 【2月補正予算計上済】	5,000 (5,000)	主要地方道川俣・安達線と一級市道中央線 を結ぶ市道の拡幅工事を行います。 (全体計画:L=305m)	建設
	⑪御山町信夫山線 (狐塚工区) 【一部2月補正予算計上済】	25,052 (23,052)	街なかから信夫山へのアクセス道路の新設 工事を行います。 (全体計画:L=60m)	建設
	⑫福島北地区周辺道路等の 整備検討	2,800	新たな施設整備により交通量増加が想定さ れる地区の周辺道路等整備を検討します。	都市政策

8. 福島らしい個性とにぎわいのあるまちづくり

◎・・・新規事業 ○・・・一部新規及び事業の拡充
(説明欄中下線の部分)

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
1 福島駅前再開発と交流・集客拠点施設整備の推進				
	①福島駅東口地区市街地再開発支援	580,000	県都ふくしまの顔となる官民連携による再開発事業を支援します。	都市政策
	②福島駅東口地区市街地再開発事業資金貸付	540,000	事業主体に国の制度を活用した無利子貸付けを行い、資金調達を支援します。	都市政策
	③福島駅前交流・集客拠点施設整備	37,500	福島駅前交流・集客拠点施設の設計及び運営候補者公募に向けた準備を進めます。	商工観光
	④福島駅周辺まちづくり検討推進	619	福島駅周辺の東西一体的なまちづくりについて検討します。	都市政策
2 街なかの魅力と回遊性の向上				
◎	①まちぶらチャレンジ支援	2,250	商店街組織や商業者グループ等が実施する商店街ブランド化や担い手育成の取組みを支援します。	商工観光
○	②街なかにぎわい創出	31,110	「街なか交流館」を賑わい創出の拠点として活用するとともに、 <u>街なかイベントに関する情報発信等を強化し、街なかの活性化を図ります。</u>	商工観光
	③街なか若者活動促進	1,000	学生等の街なかイベント開催を支援します。	商工観光
	④街なかチャレンジショップ支援	7,407	チェンバおおまち1階でチャレンジショップを運営し、意欲的な新規創業者を支援します。 また、チャレンジショップ入居者に対し、創業に向けた経営指導を行います。	商工観光
	⑤中心市街地活性化イベント支援	4,000	光のしずくイルミネーション開催経費の一部を補助します。	商工観光

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部																					
○	⑥商店街等活性化イベント支援	36,000	商店街等が実施するイベント経費の一部を補助します。 また、街なかで4月～7月に実施するイベントや複数日実施するイベントは、補助率・上限額を引き上げて支援します。 <table><tr><th colspan="2">補助内容</th><th>補助率</th><th>補助上限</th></tr><tr><td rowspan="3">街なかイベント</td><td>通 常</td><td>1/2</td><td>50万円</td></tr><tr><td>4月～7月</td><td>55/100</td><td>55万円</td></tr><tr><td>複数日</td><td>開催月の補助率</td><td>75万円</td></tr><tr><td rowspan="2">商店街等イベント</td><td>商工会管内</td><td>1/2</td><td>50万円</td></tr><tr><td>その他</td><td>3/10</td><td>30万円</td></tr></table>	補助内容		補助率	補助上限	街なかイベント	通 常	1/2	50万円	4月～7月	55/100	55万円	複数日	開催月の補助率	75万円	商店街等イベント	商工会管内	1/2	50万円	その他	3/10	30万円	商工観光
	補助内容		補助率	補助上限																					
	街なかイベント	通 常	1/2	50万円																					
		4月～7月	55/100	55万円																					
複数日		開催月の補助率	75万円																						
商店街等イベント	商工会管内	1/2	50万円																						
	その他	3/10	30万円																						
	⑦街なかテーマパーク開催	10,000	街なか全体でこどもたちをおもてなしするため、福島駅前通りやまちなか広場等において、ミニ遊園地やステージショーを中心とした「街なかテーマパーク」を開催します。	商工観光																					
	⑧「納豆のまち福島」ブランド化推進	1,700	消費拡大キャンペーンの継続に加えて、<u>納豆料理提供店舗を巡るスタンプラリー等を実施し、「納豆のまち福島」ブランド化を推進</u>します。 	商工観光																					
	⑨新規出店のための内外装工事等補助	30,000	空き店舗や新規店舗、空き家で開業する事業者に対し、工事等にかかる経費の一部を補助します。 対象区域：新規出店誘導区域、飯坂エリア、金谷川エリア <table><tr><th>対象者/補助率</th><th colspan="3">補助上限額</th></tr><tr><td rowspan="2">クリエイティブ産業 1/2 各種産業 1/3</td><td>100㎡未満</td><td>100～200㎡</td><td>200㎡以上</td></tr><tr><td>100万円</td><td>200万円</td><td>300万円</td></tr></table>	対象者/補助率	補助上限額			クリエイティブ産業 1/2 各種産業 1/3	100㎡未満	100～200㎡	200㎡以上	100万円	200万円	300万円	商工観光										
対象者/補助率	補助上限額																								
クリエイティブ産業 1/2 各種産業 1/3	100㎡未満	100～200㎡	200㎡以上																						
	100万円	200万円	300万円																						

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部																										
	⑩街なか出店家賃補助	76,900	街なかの空き店舗や新規店舗、空き家に出店する際の家賃の一部を補助します。 また、アパレル産業及びクリエイティブ産業(新規創業者)の出店に対しては、補助率・上限額を引き上げて支援します。	商工観光																										
			<table><tr><th rowspan="2">対象者</th><th rowspan="2">区分</th><th colspan="3">補助率</th></tr><tr><th>1年目</th><th>2年目</th><th>3年目</th></tr><tr><td rowspan="2">①アパレル産業 ②クリエイティブ産業 (②は新規創業者のみ)</td><td>補助率</td><td>8/12</td><td>6/12</td><td>4/12</td></tr><tr><td>限度額</td><td colspan="3">240万円(月20万円)</td></tr><tr><td rowspan="2">その他</td><td>補助率</td><td>6/12</td><td>4/12</td><td>2/12</td></tr><tr><td>限度額</td><td colspan="3">180万円(月15万円)</td></tr></table>	対象者	区分	補助率			1年目	2年目	3年目	①アパレル産業 ②クリエイティブ産業 (②は新規創業者のみ)	補助率	8/12	6/12	4/12	限度額	240万円(月20万円)			その他	補助率	6/12	4/12	2/12	限度額	180万円(月15万円)			
	対象者	区分	補助率																											
			1年目	2年目	3年目																									
	①アパレル産業 ②クリエイティブ産業 (②は新規創業者のみ)	補助率	8/12	6/12	4/12																									
		限度額	240万円(月20万円)																											
	その他	補助率	6/12	4/12	2/12																									
		限度額	180万円(月15万円)																											
	◎	⑪まちなか立地集積支援	10,000	街なかにおいて特定の都市機能を有する建物の新增改築を支援します。 補助率：建築費用の1/10等	都市政策																									
	◎	⑫花園町地区教育施設移転支援	65,788	街なかに教育施設を移転する事業者を支援します。	都市政策																									
	⑬市民会館の解体	720,000	市民会館の身近な機能を市民センターに統合・複合化して廃止した市民会館を解体します。	市民・文化スポーツ																										
			<table><tr><th>全体事業費 (継続費分)</th><th>800,000千円</th></tr><tr><td>R6</td><td>24,000千円</td></tr><tr><td>R7</td><td>720,000千円</td></tr><tr><td>R8</td><td>56,000千円</td></tr></table>	全体事業費 (継続費分)	800,000千円	R6	24,000千円	R7	720,000千円	R8	56,000千円																			
全体事業費 (継続費分)	800,000千円																													
R6	24,000千円																													
R7	720,000千円																													
R8	56,000千円																													
	⑭街なか不動産投資活性化の推進	138	民間の不動産投資の活性化を図るため、研究会や市民向け街づくりセミナー等を開催します。	都市政策																										
	⑮学生等によるにぎわい創出	1,000	福島駅東口地区市街地再開発工事期間中のにぎわい創出として、学生等が企画する取組みを支援します。	都市政策																										
	⑯福島駅周辺利便性向上の検討	580	福島駅東西連携強化による将来の駅周辺のまちづくりを検討します。	都市政策																										

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
◎	⑰低未利用地の利活用促進	4,000	空き地等の実態調査を行い、空き家・空き地の一体的な利活用に取り組みます。	都市政策
◎	⑱ウォーカブル推進	40,800	居心地よく歩きたくなる歩行空間の検討やAIカメラによる人流分析のシステム構築を行います。	都市政策
	⑲自転車駐車場の整備	95,000	あづま陸橋下自転車駐車場の再整備を行います。	都市政策
◎	⑳御倉邸ウッドデッキ整備	8,200	御倉邸ウッドデッキ整備に伴う設計を行います。	都市政策
	㉑みんなで支える公共交通推進パッケージ			
○	1)バス路線運行維持対策	287,737	日常生活に密着した生活路線バス等に対する赤字補てん等の支援を行うとともに、乗合タクシー等を運行します。 <u>また、交通事業者が実施する第二種免許取得対策に対して支援を行います。</u>	都市政策
	2)中心市街地活性化交通支援	25,500	市内循環バスの運行経費の一部を補助します。 (R5利用者数:約58万人)	都市政策
◎	3)福島駅西口周辺移動手段確保	16,000	大型商業施設の閉店等を受け、福島駅西口周辺の買い物や通院等、日常生活の移動手段を確保します。	都市政策
	4)地域で支える交通支援【再掲】	4,000	地域が自ら計画・運行する「小さな交通」に対し、運行経費の一部補助など、伴走型支援を行います。	都市政策
	5)メロディーバス運行【再掲】	21,071	「あかメロディ」と「あおメロディ」2台のメロディーバスを路線バスのほか観光・イベントに活用します。	都市政策
○	6)高齢者への公共交通利用助成【再掲】	426,986	タクシーも利用できる新しいシルバーパスポート制度により、高齢者の公共交通利用を支援します。	都市政策
	7)鉄道施設の整備促進	167,168	地域鉄道の利便性及び安全性の向上を図るため、阿武隈急行線及び福島交通飯坂線の設備等の更新に係る費用に対し、国県・沿線自治体と協調して補助します。	都市政策

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	8)阿武隈急行への支援	59,700	阿武隈急行線の沿線自治体と協調して運行継続のための経費を支援します。	都市政策
	9)パークアンドライド運営	4,000	パークアンドライドを実施し、中心市街地の回遊性を高め、にぎわいの創出を図ります。	都市政策
	10)ももりんシェアサイクル運営	17,876	シェアサイクルの管理運営を行い、中心市街地の回遊性向上を図ります。	都市政策
	②まちなか広場等の運営 (一部再掲)	7,965	まちなか広場等の管理運営を行い、中心市街地の賑わい創出と回遊性向上を図ります。	都市政策
◎	③こむこむ館リニューアル	1,000	こどもベースの拠点となるこむこむ館のリニューアルに向けた検討を進めます。	教育委員会

3 「古関裕而のまち・ふくしま」の取組みの推進【再掲】

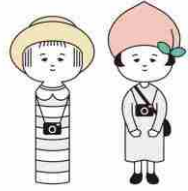


すべて再掲（P.28「5. 豊かな文化芸術の振興と発信」）

4 福島らしさがあふれる観光の振興

①テーマ観光推進			
1)花観光 Ⅰ)ふくしま花回廊推進 	21,408	花見山をはじめとした花回廊スポットへの誘客や周遊促進を目的に、デジタルラリーや魅力発信、各スポットの受入環境整備等を実施します。 (R7花回廊スポット:27ヵ所)	商工観光
Ⅱ)春の花見山おもてなし 【再掲】	59,825	全国から訪れる観光客の受入体制を整備し、来訪者へのおもてなしを実施します。 3月下旬からシャトルバスの運行を開始します。 (運行期間:3月下旬～4月中旬)	商工観光
Ⅲ)花ウォーク・ツーデーマーチ開催支援	2,000	花見山等をめぐる「花ウォーク・ツーデーマーチ」の開催を支援します。	商工観光

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
○	2)あづま山麓エリア観光 Ⅰ)あづま山麓ツーリズム推進	9,650	あづま山麓エリアへの誘客と周遊促進を目的に、吾妻五葉松と蔵元を軸として、ツアー商品造成や首都圏でのリアルプロモーション、ガイド人材育成等を実施します。	商工観光
	Ⅱ)磐梯吾妻ヒルクライム大会支援	2,000	国立公園を舞台とした「磐梯吾妻スカイライン・ヒルクライム大会」の開催を支援します。	商工観光
○	Ⅲ)四季の里整備	14,746	施設の設備改修を行うほか、開園30周年の記念事業を開催します。	農政
○	3)ふくしまの空観光 Ⅰ)ふくしまスカイパーク活用推進	41,297	空をテーマに未来を担うこどもたちを対象としたイベントを開催するほか、滑走路改修工事等による施設整備などを実施し、エアレース世界王者の室屋義秀氏の活動拠点で、大空に親しむ機会を提供します。 	商工観光
○	Ⅱ)浄土平天文台活用推進	22,423	屋外観測スペースの改修工事等を実施し、日本一標高の高い場所にある公共公開天文台で、星空の魅力を提供します。	商工観光
○	Ⅲ)UFOふれあい館等活用推進	22,604	館内のリニューアル工事を実施し、全国有数のUFO関連施設として、資料展示やVR映像などによる異次元空間の充実を図ります。	商工観光
	Ⅳ)UFOの里づくり	4,500	本市ならではのキラーコンテンツであるUFO関連事業の取組みを推進します。	政策調整
◎	②ふくしまデスティネーションキャンペーン 【一部12月補正予算計上済】	8,661 (3,850)	R8春のふくしまデスティネーションキャンペーンに向けて、県と合同で首都圏でのプロモーション等を実施するほか、福島駅前居酒屋パンフレットを制作し、「夜の福島」をキラーコンテンツとして発信します。	商工観光
○	③ロケツーリズム推進	3,362	本市の知名度やイメージ向上を目的に、映画やテレビ等のロケ誘致・支援に取り組みます。新たに、映画・ドラマ等のロケにかかる補助制度を創設し支援します。 (R5ロケ実施件数:33件)	商工観光

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
○	④広域連携の推進			
	1)ふくしま田園観光圏連携	11,400	ふくしま田園中枢都市圏構成市町村に相馬市を加えた10市町村で連携し、教育旅行の誘致や地域の魅力磨き上げ事業、周遊促進事業等を実施します。	商工観光
	2)南東北三市連携	2,668	仙台市、山形市と連携し、三市ゴールデンルートの商品造成や高速道路を活用した周遊促進、旅行会社へのプロモーション等を実施します。	商工観光
	3)東北六市連携【再掲】	34,330	世界から注目を集める「2025大阪・関西万博」に「東北絆まつり」として出演し、全世界に東北の復興した姿や魅力を発信します。 また、六市共同で首都圏等での観光物産プロモーションを実施します。	商工観光
	4)東日本連携	117	東北・北海道新幹線及び上越・北陸新幹線沿線自治体と連携し、Webプロモーション等を活用して交流人口の拡大と地域の活性化を図ります。	商工観光
	⑤スイーツ・プレミアム【再掲】	2,272	本市農産物等を使用したスイーツを「ふくしまスイーツ・プレミアム」としてブランディングし、市内外にPRします。	商工観光
○	⑥「ふくしまステイ。」プロモーション	9,269	本市の新たな滞在スタイル「ちょうどいい旅、ふくしまステイ。」を活用した誘客プロモーションを実施します。カラーコンテンツを活用したプロモーションや旅行商品の造成・販売、体験コンテンツ販路拡大等を実施します。  ちょうどいい旅、ふくしまステイ。	商工観光
	⑦インバウンド誘客プロモーション	8,676	インバウンド誘客を目的に、台湾のインフルエンサーを招聘したプロモーション、台北やタイで現地セールスを実施し、外国人観光客の増加を目指します。	商工観光
	⑧地域資源を活用した観光コンテンツ創造支援	9,000	本市の地域資源を活用した新しい観光コンテンツの開発を支援します。 (補助率1/2以内 上限額150万円)	商工観光

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部																						
◎	⑨豊橋市交流事業 【再掲】	1,150	交流自治体である豊橋市で、本市の主要観光資源のひとつである「わらじまつりパレード」を披露するとともに、物産販売等による観光PRを実施します。	商工観光																						
○	⑩コンベンション誘致・支援	15,003	観光コンベンション協会と連携し、MICE誘致・開催支援を実施します。 参加者の市内延べ宿泊者数に応じてコンベンション開催経費の一部を補助するとともに、エクスカーション(MICEに付随する観光・研修旅行)を支援します。 また、新たに小規模のコンベンションも補助対象とするとともに、バンケット会場までの移動にかかるバス経費に対しても支援します。 <table><tr><th>補助内容</th><th>市内宿泊人数</th><th>補助額</th></tr><tr><td rowspan="6">開催支援</td><td>新設 25人～49人</td><td>3万円</td></tr><tr><td>50人～99人</td><td>5万円</td></tr><tr><td>100人～199人</td><td>10万円</td></tr><tr><td>200人～299人</td><td>20万円</td></tr><tr><td>300人～499人</td><td>35万円</td></tr><tr><td>500人～</td><td>60万円</td></tr><tr><td colspan="2">懇親会バス移動支援</td><td>新設</td></tr><tr><td colspan="2">エクスカーション支援</td><td>対象経費の1/2 上限5万円</td></tr></table>	補助内容	市内宿泊人数	補助額	開催支援	新設 25人～49人	3万円	50人～99人	5万円	100人～199人	10万円	200人～299人	20万円	300人～499人	35万円	500人～	60万円	懇親会バス移動支援		新設	エクスカーション支援		対象経費の1/2 上限5万円	商工観光
補助内容	市内宿泊人数	補助額																								
開催支援	新設 25人～49人	3万円																								
	50人～99人	5万円																								
	100人～199人	10万円																								
	200人～299人	20万円																								
	300人～499人	35万円																								
	500人～	60万円																								
懇親会バス移動支援		新設																								
エクスカーション支援		対象経費の1/2 上限5万円																								
	MICE(マيس) Meeting(企業等の会議・研修) Incentive travel(企業等の報奨・研修旅行) Convention/Conference(学術会議・国際会議) Exhibition/Event(展示会・見本市、イベント)																									
	⑪地域振興施設 「道の駅ふくしま」管理運営	50,044	地域振興の拠点として、賑わいの創出と交流人口の拡大を図ります。	商工観光																						
	⑫温泉地活性化推進	18,000	飯坂、土湯、高湯のふくしま三名湯が実施する温泉地活性化事業や、誘客宣伝のためのイメージアップ事業、PR事業等を支援します。	商工観光																						
◎	⑬ふくしま三名湯誘客促進	1,500	ふくしま三名湯への誘客促進とブランディングの更なる磨き上げを図るため、飯坂・土湯・高湯温泉と連携し、ふくしまデスティネーションキャンペーン等を活用したプロモーションを実施します。	商工観光																						



	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
◎	⑭飯坂公衆浴場の バリアフリー化 【一部12月補正予算計上済】 【再掲】	9,900 (6,600)	スロープや手すりの設置など、高齢者や障がい者が利用しやすい環境を整えます。	商工観光 財産区特会
	⑮財産区老朽化設備更新	34,950	老朽化している財産区供給設備等の更新工事を実施します。	財産区特会
◎	⑯飯坂公衆浴場の湯めぐり 企画券導入	250	フォーシーズン対応型企画券を発行し、飯坂温泉を気軽に楽しめる機会を幅広く提供します。	財産区特会
○	⑰観光施設等改修 【一部12月補正予算計上済】 【一部再掲】	210,950 (6,600)	<u>ふくしまスカイパークの滑走路改修工事やUFOふれあい館の内装改修工事、飯坂公衆浴場のバリアフリー化工事など</u> を実施します。	商工観光
	⑱遊歩道整備	11,000	磐梯朝日国立公園内遊歩道等の木橋改修工事等を実施します。	商工観光
◎	⑲美術館前道路整備	63,000	美術館周辺道路の点字ブロック整備やストリートプリント整備を行い、安心安全な歩行空間を確保します。	建設
◎	⑳駅前広場の案内板等改修	6,000	福島駅東口駅前広場等の案内サインや路面表示を整備します。	都市政策

5 個性ある地域づくりの推進

	①地域コミュニティ等の支援	19,032	地域の裁量で活用できるまちづくり交付金を交付するほか、地域ごとの主体的な取組みにかかる経費の一部を補助します。	政策調整
	②市民活動活性化支援	1,880	市民活動の活性化を図るため、団体の活動経費の一部を補助します。 また、事業効果を高めるために伴走支援を実施します。	政策調整

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
○	③地域おこし協力隊の活用	52,007	市内に配置した地域おこし協力隊の活動をサポートし、各地域の活性化を図ります。 (R6:8地区8人 ⇒ R7:8地区9人)	政策調整
	④若者のまちづくりチャレンジを応援	293	若者が主体性を持ちながら気軽に市事業や地域活動に参加できる仕組み「こくりナビ」を展開します。	政策調整
○	⑤共創のまちづくり推進	150	R8から開始する次期ふくしま共創のまちづくり計画策定に向け、 <u>ファシリテーター養成研修を実施し</u> 、計画策定業務を効果的に実施します。	政策調整

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
6 スポーツのまちづくり				
	①「ふくしまシティハーフマラソン」の開催	55,000	On Your Marks～未来へ走れ、ふくしま～をスローガンに、「ふくしまシティハーフマラソン」の第3回大会を開催します。 	市民・文化スポーツ
	②スポーツホームタウンにぎわい創出	11,365	「福島ユナイテッドFC」と連携したサッカー交流大会などの開催により、交流人口の拡大や中心市街地のにぎわい創出を進めます。	市民・文化スポーツ
	③圏域スポーツ推進	3,371	「福島ユナイテッドFC」や圏域の自治体と連携し、小学生サッカー交流大会を開催します。	市民・文化スポーツ
	④スポーツコミッションの運営	4,696	合宿・大会の受け入れやパラスポーツ推進、スポーツ参画機会の提供を担うスポーツコミッションの運営を支援します。	市民・文化スポーツ
	⑤スポーツのまちづくり推進	1,744	プロバスケットボールチーム「福島ファイヤーボンズ」と連携した3×3等を開催し、中心市街地の活性化を図ります。	市民・文化スポーツ

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
○	⑥古関裕而杯女子野球大会 の開催【再掲】	300	「古関裕而杯 第2回中学生女子軟式野球大会」の開催を支援します。	市民・文化 スポーツ
	⑦オリ・パラレガシーの活用	764	東京2020大会やパリパラリンピック 2024大会のレガシーを最大限に活かし、 ボッチャ交流事業や大会を実施します。	市民・文化 スポーツ
	⑧パラスポーツ振興	176	パラアスリート等を学校に派遣し、共生社会 の推進を図るとともに、パラスポーツ体験会 を開催します。	市民・文化 スポーツ
	⑨スポーツ施設の管理運営	484,839	スポーツ施設を管理運営します。	市民・文化 スポーツ
	⑩スポーツ施設の整備 【一部再掲】	114,246	老朽化した施設の改修を行います。 R7は、福島トヨタクラウンアリーナ(国体記 念体育館)の空調設備改修工事やスポーツ施 設照明LED化設計業務などを実施します。	市民・文化 スポーツ

9. 移住定住に向けた支援・受入体制の強化

◎・・・新規事業 ○・・・一部新規及び事業の拡充
(説明欄中下線の部分)

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
1 移住・定住に向けた支援・受入体制の強化				
	①広報推進	3,137	移住応援サイトの充実を図るほか、移住関連情報をより多くの方に、また、より必要とする方に届けるため、Web広告を活用した効果的な情報発信を行います。	市民・文化スポーツ
	②ふくしま定住推進	1,250	首都圏などで開催されるセミナー等への出展や、民泊施設を活用した移住体験事業等を実施します。	市民・文化スポーツ
	③移住新生活応援	11,246	移住応援サポーターによる相談や引越費用の一部補助等を行います。 (県外:上限10万円、県内:上限5万円) また、継続的な移住相談など市の支援メニューを活用した移住者へ、特典として湯めぐりパスポートを贈呈します。	市民・文化スポーツ
	④UIJターン移住支援	31,100	東京23区の在住者等が本市へ転入し、県のマッチングサイトに掲載の中小企業へ就職した場合等に、補助金を交付します。	市民・文化スポーツ
◎	⑤東京圏わかもの就活応援【再掲】	360	若年層の市内就職・移住を促進するため、東京圏在住の学生が市内企業の採用選考等の参加に要した交通費を補助します。	商工観光
	⑥移住コーディネーターの配置	5,065	多様化する移住希望者のニーズに対応した移住相談、関係機関や団体とのマッチング、移住後のフォローなどを行う移住コーディネーターを配置します。	市民・文化スポーツ
○	⑦空家等対策推進【再掲】	63,034	空き家の発生予防のための普及啓発や、移住者や新婚・子育て世帯を対象とした空き家リフォーム支援、シェアハウス支援、空家等対策計画の改定、空家活用融資制度など、空き家の解消と利活用に取り組みます。	都市政策
	⑧クリエイティブビジネスサロン管理運営【再掲】	17,483	多様な働き方に対応したビジネス交流拠点として、若手や女性の起業、新規創業を支援します。	商工観光

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	⑨「ゆとり満喫福島オフィス」 開設支援【再掲】	5,750	市内へのオフィス開設等に係る費用の一部を補助し、温泉、農業、果物が満喫できる「ゆとり満喫エールパスポート」を併せて贈呈します。	商工観光
	⑩結婚新生活支援【再掲】			
	1) 出会いの場創出	5,247	ライフサポーター、マリッジサポーターによる出会い・結婚相談に加え、出会いの場の提供や、セミナー・個別レッスンを実施します。	市民・文化 スポーツ
	2) 結婚新生活支援	67,157	新婚世帯の住宅の取得や貸借費用(敷金・礼金・家賃等)及び引越費用等の一部を補助します。 ①マイホーム購入・リフォーム 最大30万円 ②賃貸住宅初期費用・引越費用 最大15万円 ③家賃補助最長2年間 最大48万円 (2年継続は市独自)	市民・文化 スポーツ
				
	⑪わかもの住まい支援 【再掲】	1,200	民間賃貸住宅を活用し、若者夫婦・子育て世帯を対象とした家賃支援を行います。	都市政策

2 「子育てするなら福島市」の実現【再掲】

すべて再掲(P.1「1. 子どもたちの未来が広がる子育て・教育の新ステージの実現」)

10. 市民総活躍と市民共創のまちづくり

◎・・・新規事業 ○・・・一部新規及び事業の拡充
(説明欄中下線の部分)

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
1 誰もが安心して暮らせる共生社会の実現【再掲】				
	すべて再掲(P.24「4. 安心して暮らせる健康・医療・福祉の総合的な推進」)			
2 女性が活躍できる地域社会の形成				
◎ ○ ○	①男女共同参画の啓発	600	「ふくしまさんかく通信」の発信や「あなたからのメッセージ」募集を通して、男女共同参画意識の啓発を図ります。	総務
	②ふくしま起業女子応援パッケージ	584	起業にチャレンジしたい女性を対象に講座や起業体験の場を提供し、起業まで継続的にサポートします。	総務
	◎ ③ダイバーワークスタイル推進【再掲】	1,185	女性活躍の推進や障がい者雇用、高齢者雇用等に取り組む企業を認証し、多様な働き方を推進します。また、男性の育児促進に向け、市内企業の経営者等を対象にセミナー等を開催します。	商工観光
	④女性活躍推進セミナー【再掲】	2,000	女性の社会参画を促進するデジタルスキルセミナーを開催し、女性の活躍を支援します。	商工観光
	⑤女性の創業応援利子補給【再掲】	1,100	創業融資に係る利子を2年間補助します。	商工観光
	○ ⑥女性の相談支援	8,197	配偶者等からの暴力や離婚、生活の悩み等について、女性からの相談に対応するため、専門の女性相談員を配置します。 R7は、支援を展開するためのネットワークを構築・運営し、相談体制を強化します。	こども未来
	○ ⑦ひとり親家庭自立支援	13,117	ひとり親家庭の自立促進と生活安定を図るため、資格取得費用等の一部を助成します。 R7:「児童扶養手当相当」の所得制限撤廃・緩和	こども未来
	⑧女性リーダーの育成	2,786	女性学級の各地区での開催や、研修会等を実施します。 (女性学級25学級)	教育委員会
	⑨ジェンダー平等の推進	581	女性が抱える身体的・精神的・経済的負担を軽減するため、公共施設及び公立中学校に生理用品を設置します。	総務 教育委員会

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
3 人生100年時代に対応した高齢者の元気づくり【再掲】				
	すべて再掲(P.22「4. 安心して暮らせる健康・医療・福祉の総合的な推進」)			
4 共創によるまちづくりの推進				
○	①地域コミュニティ等の支援【再掲】	19,032	地域の裁量で活用できるまちづくり交付金を交付するほか、地域ごとの主体的な取組みにかかる経費の一部を補助します。	政策調整
	②市民活動活性化支援【再掲】	1,880	市民活動の活性化を図るため、団体の活動経費の一部を補助します。 また、事業効果を高めるために伴走支援を実施します。	政策調整
	③若者のまちづくりチャレンジを応援【再掲】	293	若者が主体性を持ちながら気軽に市事業や地域活動に参加できる仕組み「こくりナビ」を展開します。	政策調整
	④共創のまちづくり推進【再掲】	150	R8から開始する次期ふくしま共創のまちづくり計画策定に向け、 <u>ファシリテーター養成研修を実施し、計画策定業務を効果的に実施します。</u>	政策調整
	⑤産官学連携プラットフォームの推進	1,000	産業界・市・高等教育機関による連携体制「福島市産官学連携プラットフォーム」を活用し、若者の地元定着や人材育成等の地域課題の解決に取り組みます。	政策調整
	⑥ふくしま元気トークの開催	100	市民の思いを市政に反映するきっかけとなるよう、「開かれた市政」の一つの場として、市長と市民との直接の意見交換会を開催します。	政策調整
	⑦都市間交流推進【一部再掲】	1,836	友好都市協定を締結した東京都荒川区、交流都市山口市との物産や観光を通じた交流、また、パートナーシティ協定を締結した愛知県豊橋市でのフル構成の「 <u>わらじまつり披露</u> 」等による交流などにより、本市のさらなる魅力発信、関係人口の拡大に取り組みます。	市民・文化 スポーツ 商工観光
	⑧関係人口創出団体の育成	1,000	首都圏との関係人口及び経済活動の創出・拡大のために民間団体等が実施する事業のうち、実現性が高く、将来の自立性・継続性が見込める事業に対して、費用の一部を補助します。 (事業費の2／3 上限50万円)	市民・文化 スポーツ
	⑨地域生活基盤整備	150,000	自治振興協議会からの提案に基づき、道路側溝や交通安全施設等の生活基盤を整備します。	建設

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
○	⑩小型除雪機械購入補助 【再掲】	1,200	町内会やボランティア団体等が地域の生活道路や通学路等の除雪を行うために導入する小型除雪機械の費用の一部を助成します。 (購入費用の1/2 上限30万円)	建設
	⑪ふくしま花のまちづくり	6,337	福島駅前通り、東西駅前広場にフラワーバスケット等を設置します。 また、市民共創で花のまちづくり事業を推進します。 (チャレンジガーデン認定件数:38件)	都市政策
	⑫地域と学校の共創推進	1,689	地域学校協働本部の組織化や放課後子ども教室の実施により、地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支える地域教育力の向上につなげます。	教育委員会
	⑬生涯学習アップデート	1,429	著名な講師による講演会を開催し、シニア世代への生涯学習の推進を図ります。	教育委員会

11. 新たな施策への挑戦と発信による都市ブランド力の向上

◎・・・新規事業 ○・・・一部新規及び事業の拡充
(説明欄中下線の部分)

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
1 新たな施策への挑戦と発信				
○	①新総合計画の策定	10,077	令和8年度からの5年間を計画期間とする新しい総合計画を策定します。	政策調整
○	②福島市応援関係人口創出	2,788	福島市ゆかりの会及び東京ふくしま笑而会への加入促進と会員同士の交流会を実施するほか、 <u>首都圏在住の若者を集めた交流会を新たに開催し、関係人口(本市のファン)の創出・拡大を図ります。</u>	政策調整
	③ふるさと納税促進	1,192,927	まちづくりを前面に打ち出し、賛同と共感を得ながらふるさと納税による本市への寄附を促進します。(寄附目標 24億円)	政策調整
	④シティセールス推進	2,240	マーケティングデータ分析ツールの活用とポータルサイトによる情報発信を仕掛け、本市の認知度向上とファン拡大を図ります。	政策調整
○	⑤「納豆のまち福島」ブランド化推進【再掲】	1,700	消費拡大キャンペーンの継続に加えて、 <u>納豆料理提供店舗を巡るスタンプラリー等を実施し、「納豆のまち福島」ブランド化を推進します。</u>	商工観光
	⑥ふくしま田園中枢都市圏推進	896	ふくしま圏域9市町村が持つ都市機能や強み、特長等を生かし、魅力あふれる圏域の実現に向けた取組みを連携して推進します。	政策調整
	⑦メディア広報	43,076	各メディアや福島駅西口のエールビジョン等を活用し、市政情報等を効果的に発信します。	政策調整
○	⑧市ホームページのリニューアル	29,998	<u>スマートフォンでの見やすさや検索性能の向上を図り、情報発信を強化します。</u>	政策調整
	⑨市政だより等作成	101,151	市政だより等を発行・配布し、市政情報及び観光・伝統・文化等の各分野における本市の魅力を広く発信します。	政策調整
	⑩ふくしま元気トークの開催【再掲】	100	市民の思いを市政に反映するきっかけとなるよう、「開かれた市政」の一つの場として、市長と市民との直接の意見交換会を開催します。	政策調整

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
○	⑪地域全体のデジタル推進	1,847	「ふくしまデジタル推進協議会」を中心に、都市のデジタル化や市民の利便性向上を図る取り組みを推進します。 R7は、生成AIを活用して「福島市DX推進計画」を策定します。	政策調整
○	⑫公民連携の推進	2,500	連携・調整窓口「公民こねくと」を活用し、民間事業者等からの提案を生かした地域課題解決のための取り組みを推進します。 R7からは、東京のシェアオフィスを拠点として、公民連携を推進します。	政策調整
◎	⑬ふるさと納税活用型・地域活性化プロジェクト応援	1,000	本市の知名度向上に資する映画制作や、地域への愛着を育むスポーツ振興のプロジェクトに取り組む事業者を対象に、ふるさと納税を活用して応援する制度を創設し、魅力あるまち・選ばれるまちを目指します。	政策調整
◎	⑭教育施設包括管理導入	368	教育施設の包括管理業務委託のR8からの導入に向け、事業者の公募を進めます。	教育委員会

12. ICTを活用した行政・経済・社会の変革

◎・・・新規事業 ○・・・一部新規及び事業の拡充
(説明欄中下線の部分)

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
1 ICTを活用した行政の変革				
○	①システムの標準化とガバメントクラウドへの移行	529,617	住民記録、税、福祉など20の基幹業務に国の標準準拠システムを導入します。 <u>R7は、17業務で導入します。</u>	政策調整
	②オンライン会議の推進	4,568	多人数対応のオンライン会議や動画作成配信可能となるシステムを運用します。	政策調整
	③ICTによる業務効率化	10,519	RPA(パソコン上の自動処理)、AI-OCR(紙からのデータ起こし)、音声自動文字起こしシステムを活用し、業務効率化を図ります。	政策調整
	④ビジネスチャット・スケジュール管理アプリの運用	378	日程・連絡調整の効率化を目的に、ビジネスチャット・スケジュール管理アプリを運用します。	議会事務局
	⑤文書生成AIの活用	924	庁内の業務効率化や新たなアイデア創出のため、文書生成AIの更なる活用を図ります。	政策調整
	⑥文書管理システムの運用	24,236	電子決裁、文書のデータ保存管理ができる文書管理システムを運用します。	総務
	⑦議会答弁検討システムの運用	924	本市が開発に携わった専用システムを活用し、議会答弁の作成・検討業務の効率化、ペーパーレス化を推進します。	総務
	⑧DX人材の育成	220	本市の積極的なデジタル技術活用を進めるため、職員研修を実施し、DX人材の育成を図ります。	政策調整
○	⑨電子入札の実施	11,380	応札者の利便性の向上を図り、また、災害時等にあっても入札を継続するため、電子入札システムを運用します。 <u>また、適用範囲の計画を前倒しし、さらなる電子化を図ります。</u>	財務
	⑩基幹GIS推進	4,158	地番図や市道網図、各ハザードマップ等をふくしまeマップで公開し、市民サービスの向上を図ります。	政策調整

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	⑪GISを活用した土地・家屋管理システムの運用	18,164	効率的な課税客体把握のため、GIS(地理情報システム)を活用します。	財務
◎	⑫ふくしま田園中枢都市圏航空写真撮影	77,440	GIS(地理情報システム)内で利用する航空写真の撮影を、国見町・川俣町・飯舘村と合同で実施します。	財務
◎	⑬農業行政DX推進	3,995	農地の現地調査に人工衛星による画像解析を導入し、業務の効率化を図ります。	農政
	⑭災害対策オペレーションシステムの運用 【再掲】	23,131	災害情報などを一元的に収集・管理できる総合防災情報システムの運用や、災害現場の状況を効率的に補足できるSNS情報収集システムの活用を図ります。	危機管理室
	⑮避難行動要支援者等の支援 【再掲】	6,305	災害に備えるため、システムにより個別避難支援プランを最新の情報に基づき管理運用します。	健康福祉
◎	⑯被災者支援システムの構築 【再掲】	10,187	民間企業との共同研究により、罹災証明の申請から被災者支援まで一元管理できるシステムを構築し、罹災証明書発行事務の迅速化など、災害時の早期生活再建につなげます。	危機管理室

2 ICTを活用した経済・社会の変革

○	①地域全体のデジタル推進 【再掲】	1,847	「ふくしまデジタル推進協議会」を中心に、都市のデジタル化や市民の利便性向上を図る取り組みを推進します。 R7は、生成AIを活用して「福島市DX推進計画」を策定します。	政策調整
	②地域活性化起業人の活用	6,850	総務省の制度を利用して富士通Japan(株)のデジタル人材を受け入れ、地域のデジタル化を一層推進します。	政策調整
	③デジタル人材バンクの設置 運営	250	デジタルの課題を抱えた市内の中小企業や団体と、多彩なスキルを持ったデジタル人材をマッチングし、課題解決につなげます。	政策調整
◎	④ふくしまデジタル・イノベーション・アワード事業	500	市内事業者等のデジタル技術やAIを活用したビジネスの革新及びBPRによる業務効率化等の取り組みを表彰します。	政策調整

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
◎	⑤戸籍氏名振り仮名対応 【3月補正予算計上済】	29,710	行政のデジタル化の推進のための基盤整備等を目的に、戸籍の氏名に振り仮名を記載するにあたり、円滑に手続きを実施するための体制を整備します。	市民・文化 スポーツ
	⑥マイナンバーカード交付	172,022	マイナンバーカードの申請受付や交付事務に係る体制強化を継続します。	市民・文化 スポーツ
◎	⑦窓口DX推進	65,607	窓口での書類記載の削減や窓口滞在時間の短縮などにつながる「書かないワンストップ窓口」を推進します。	市民・文化 スポーツ
	⑧おくやみ窓口の運営	555	各種届出を一括して取り扱うことで、市民が「待たない」「書かない」「動かない」窓口の運営をします。	市民・文化 スポーツ
	⑨窓口キャッシュレス決済	5,293	窓口手数料のキャッシュレス決済を促進し、市民サービスの向上を目指します。	財務 市民・文化 スポーツ 環境
	⑩オンライン申請推進	2,205	来庁せずに各種証明書を受け取れるよう、マイナンバーカードを利用して、オンラインで申請・決済を可能にします。	財務 市民・文化 スポーツ
◎	⑪国保税のスマートフォン対応試算サービスの導入	387	来庁せずにスマートフォンで軽減等にも対応した国民健康保険税を試算できるサービスを導入します。	国保特会
	⑫行政手続案内システムの運用	726	スマートフォン等から簡単な質問に答えるだけで、個人の状況に応じた手続やサービスの案内ができるシステムを運用します。	健康福祉 こども未来
○	⑬LINEの活用	5,174	市公式LINEアカウントで各種相談・講座の予約や市政情報発信を行います。 また、道路や公園等の不具合について、市民からの通報を受け付けます。 <u>R7からイベント予約を1所属追加します。</u>	政策調整
	⑭公共施設予約システムの運用	20,474	公共施設のオンライン予約システムを運用し、キャッシュレス決済にも対応します。	政策調整
	⑮市民センター等公共施設予約システムの運用	10,622	市民センターや各学習センターの予約システムを運用し、市民サービスの向上を図ります。	教育委員会
○	⑯母子保健スマート窓口の推進 【再掲】	8,674	妊娠届出、妊娠8か月のアンケート、1歳6か月、3歳児健診の予約に加え、 <u>1歳6か月、3歳児健診の間診票・健診記録を電子化し、手続等の負担軽減、DXによる妊産婦等への支援体制の強化を図ります。</u>	こども未来

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	⑰保育所・幼稚園の登園管理システム運用	15,587	保護者との連絡や登降園情報などを一元管理できる「業務支援システム」を運用します。	こども未来
	⑱電子町内会の推進	655	電子メールやウェブサイトを活用した電子町内会を支援し、情報伝達のデジタル化・迅速化を図ります。(R6:41町内会で活用)	政策調整
	⑲高齢者にもやさしいデジタル化推進	2,346	スマートフォン利活用支援講座の開催や、デジタルサポートデスクの開設に加え、シニアICTサポーターの育成を強化し、市民相互の学び・支え合いを推進します。	政策調整 教育委員会
	⑳高齢者やこどもの見守りの推進 【再掲】	2,682	認知症の方の身元確認ツール(QRコード)を活用し、住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりを支援します。 また、公立保育施設・市立幼稚園において、ICTを活用した園外保育時のこどもの見守りをを行います。	こども未来 介護特会
◎	㉑オンラインを活用した特定保健指導の実施 【再掲】	567	国保被保険者について、オンラインを活用した特定保健指導を実施します。	国保特会
○	㉒オンラインを活用した小児科等の休日当番の確保 【再掲】	3,520	オンライン診療(GW・お盆期間・年末年始)により休日当番体制の充実を図ります。	健康福祉
○	㉓高齢者への公共交通利用助成 【再掲】	426,986	タクシーも利用できる新しいシルバーパスポート制度により、高齢者の公共交通利用を支援します。	都市政策
	㉔ももりんシェアサイクル運営 【再掲】	17,876	シェアサイクルの管理運営を行い、中心市街地の回遊性向上を図ります。	都市政策
	㉕除雪車運行管理システム運用 【再掲】	8,151	除雪車運行管理システムを運用し、効率的な除雪作業を行います。	建設
	㉖3Dデジタル都市計画情報の推進	81,000	都市計画図を最新の情報に更新します。併せて、都市計画情報及び災害リスクを3Dのオープンデータとします。	都市政策
	㉗学校連絡アプリ運用 【再掲】	2,607	学校と保護者間の通知を電子化し、円滑な意思伝達を図ります。	教育委員会
○	㉘福島型オンライン授業 【再掲】	674,054	各学校のネットワーク環境の整備や児童生徒1人1台端末の更新に向けた準備を行い、多くの授業で活用し、情報活用能力の育成を図ります。	教育委員会

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	㊹新入学児童等家庭Wi-Fi 環境整備支援 【再掲】	100	小学1年生等の家庭内インターネット環境整備費用を補助します。	教育委員会
	㊺学校図書館のICT化 【再掲】	26,843	小中特別支援学校に導入した学校図書館管理システムにより、学校間や市立図書館との連携を図るとともに、児童生徒の1人1台のタブレットを活用することにより、児童生徒の読書活動や家庭学習を推進します。	教育委員会
	㊻電子図書館の運用	4,849	市民のライフスタイルに合わせ、電子書籍の利用ができるよう、電子図書館を運用します。 (電子書籍 約13,000タイトル)	教育委員会